(明治四十一年十月十二日 第三種郵便物認可)

滿洲日報 十二月十一日發行

わが正當なる主張に聯盟の空氣好轉

不當なる決議を差控へん

【ジユネーヴ十日發】今週月曜日十二日午後三時半から多分スイス代表モツタ大統領を議長として開かるべき**十九ケ國委員會が如何なる經過を辿るか**はジユネーヴの注意の焦點なるが、スペイン、アイルランド、スエーデン、チエツコの四國代表提出の決議案が松岡代表の撤回要求とその後の歷史的大演說の壓力により事實上死んだと同樣の紙屑となつて十九ケ國委員會へ送り込まれた事は、換言せば**總會の大勢が滿洲國政府不承認決議並に日本を自衞權の發動範圍を越えて侵略と認める事は差控へなければならない事を認めた**ものと解釋し得べく、今後の議事はかゝる空氣を出發點として進めらるゝものと觀らる、昨夜サイモン氏が「和協不成立の場合は聯盟規約第十六條の適用已むなし」と述べた事は規約を無視し得ざる彼の立場を受動的に認めたに過ぎず、上記の如き空氣のもとに**凡ゆる秘策を盡くして跡始末に努力すべき**は一般に豫想さるゝ處である

我代表部に回訓到着

直に重要會議で對策決定

【ジユネーヴ十日發】十九ケ國委員會に對する我政府の訓令は十日正午過到着した、我代表部は午後三時から代表部會議と參與會議の合併協議會を開き對策を決定したが**右訓令には米露兩政府との重大打合せをも考慮**されて居り、理事會と總會の一斯戰を終つた**松岡代表に廣汎な自由裁量を與へた**ものであると

聯盟に加入不必要

嚴然たる獨立事實を說明せよ

滿洲國代表部を激勵

【ジユネーヴ十日發】謝介石總長の命により丁士源、ブロンソン・リー及びエドワーヅ三氏により成る滿洲國代表部が正式に成立して以來、日本各地から左の意味の激勵電が殺到して居る

無益な聯盟に加入する如き必要を認めず、只專ら滿洲國の嚴然たる存在と、支那本土に勝る輝やかしき未來とをジユネーヴに集る歐米人に徹底的に說明印象づけよ

日本に滿洲の治安を期待

【ロンドン十日發】本日のデリーメール紙はイギリスにおける平和論者は未だ滿洲を支那の配下に恢復する事を希望してゐるがしかし之は明らかに滿洲を再び無政府狀態に陷れ徒らに馬賊を跳梁せしめる結果となるに過ぎぬ、英國民の大多數は日本が滿洲における治安を恢復し以つて文明に多大の寄與を爲す事を信じてゐる

十九國委員會

【ジユネーヴ十日發】十九ケ國委員會は十二日午後三時半(滿洲時……[illegible]

滿洲移民斡旋に

新京に駐在する梅谷光貞氏

滿洲移民に對する日滿兩國政府の連絡を圖るため拓務省は新京に出張所を新設して小河書記官を派遣することゝなつたが陸軍省でも元・長野縣知事梅谷光貞氏を陸軍省囑託、關東軍特務部員として新京に駐在せしむることゝなつた＝寫眞は新京へ赴任の梅谷氏

山海關事件は十日條件附で解決

支那側、我軍に陳謝

山海關事件は學良一派が國際聯盟の空氣を支那側に有利に導かんため、支那全體をして我に挑戰せしめ以て該事件を日本より挑戰せし如く裝ふ卑劣なる行爲であることは世人のあまねく知るところにして、我在錦州軍は何柱國軍に對し嚴重抗議の結果、十日正午左の條件で解決した

一、本事件は山海關附近において民國獨立第九旅が日本軍裝甲列車に發砲せるに起因せるものにして、民國より日本軍に對し深くその罪を謝す

二、將來再びこの種事件を惹起せしめざることに關しては絕對にこれを保障す、萬一事件惹起の場合は民國軍においてその責に任ず

三、一切の排日行爲に關しては嚴重これが取締の責に任ず

四、義勇軍の取締りに關しては責を以てこれに任ず【新京電話】

山海關の事態

特別變化無し

山海關方面の事態はその後特別な變化なく日本側としては支那側に誠意を以て陳謝せしめ、わが裝甲車發砲事件を圓滿解決する方針のやうである【奉天電話】

議會切抜けのため黨内の統制を希望

藏相から鈴木總裁へ

【東京十一日發】議會開會を前に政府も政友會も對議會策につき腹の探り合ひをしてゐるが、過般來岡田海相は齋藤首相の旨を受け高橋藏相を訪ひ、政友會の議會態度を質した事實もあり、藏相には首相の肚裡も諒解されてゐると見られるので、鈴木政友會總裁は十日午後三時高橋藏相を訪ひ、首相の態度、將來の政局觀等を質し、更に黨情を述べ懇談する所あつたが藏相は鈴木氏に對し

首相は何時迄も其職に戀々たるものでなく、又憲政の常道に復歸し强力なる内閣によつて時局を匡救すると思ふが、現下の國情は、外は國際聯盟開會中であり、内は豫算が編成されてゐるのであるから政友會も隱忍自重し、來議會には世間の悲難を買ふやうな騒ぎをせず政府を助け無事議會を切り拔けさすやう黨内を統制指導して貰ひたい

と自重を希望した模樣である、なほ三土鐵相は鈴木總裁辭去後藏相と會見、右會見顚末を聽取した上二時間餘に亘り懇談した、叙上の結果は今後の政局の動向を示す上に重大なる關係を有するものとして注目されてゐる

來議會に提出する爲替、貿易兩管理案

その理由と案の内容

【東京十一日發】對米爲替二十弗の大關門を低迷しつゝ、わが對外爲替は資本逃避防止法その他政府必死の安定維持策にも拘らずその前途は悲觀されこの儘放置すれば國策上非常なる損失を招く事となるので、大藏省でも愈々最後的手段として爲替管理案、更に進んで貿易管理案を來議會に提出すべく準備を進めてゐるが、爲替管理を必要とする理由並にその大要は左の如きものである

根本的理由

一、爲替相場の激動を調節すること

一、國際收支のバランスを圖ること

一、通貨の數量を調節すること

具體的理由

一、今日の爲替變動を防止するには資本逃避防止法では不充分なる事

一、無爲替輸出を取締る必要ある事

一、明年度入超期に入つて原料の思惑輸入を取締る要ある事

一、インフレーシヨンの結果物價騰貴見越しの思惑輸入に備へる要ある事

一、外債の元利拂その他海外拂が激增してゐるから國際貸借改善の上より見て絕對に爲替安定の必要ある事

案の内容

一、一切の爲替取引を日本銀行に集中すること

一、爲替思惑見越輸入等を取締る事

一、金準備を擁護する事

一、商品の輸出には必ず輸出手形を附する事とし、輸出手形は政府の命ずるものに賣却する事

一、商品の輸入は必要品に限り贅澤品の如きもの、輸入は一切制限する事

一、外國爲替手形の取引には總て政府の許可を要すること

一、外國通貨、外貨證券、外貨手形の輸入を禁止する事

一、外國通貨、外貨證券、外貨爲替の先物取引を禁止する事

一、外國通貨、外貨證券、外貨手形の所有者は政府の指定する者に賣却する事

一、外國通貨、外國證券、外貨手形を取得したる者は政府に報告すべき事

一、法律に違反したる者に對しては嚴重なる罰則を設くる事

等である

米國の招請應諾

聯盟の手續完了後

【ジユネーヴ十日發】軍縮米代表デヴイス氏は本日朝十時半ロシアのタス通信社代表ロム氏に對しアメリカの聯盟招請應諾は聯盟自身の手續完了後であらうと述べた、リトヴイノフ氏は十一日夕刻ジユネーヴに到着するが茲に注目すべき轉回が豫想される

軍縮委員會は十四日開く

【ジユネーヴ十日發】軍縮部會は問題の經過報告と一般委員會の議題準備のため十二、十三日頃開催される模樣なるが、一般委員會の開催は十四日午前(午後十時半)より開會される旨正式に決定した

撫順炭の地賣は二割一分の增加

社外炭は反對に半減

曾て銀安と學良政府の政策で社外炭に漸次販路を侵蝕されてゐた撫順炭地賣が事變以後舊地位を復活しつゝあることは旣報のごとくであるが、十一月末現在までの今年度の總地賣高は九十萬噸で昨年同期間の七十一萬噸に比し十九萬噸實に二割一分の增加を示してゐるこの形勢は今冬期を通じて持續するものと見られてゐるから前年に比し優に三十萬噸以上の地賣增加を示すべく、昭和三、四年頃の二百萬噸時代には及ばぬが昭和元、二年當時の數字に復活すべく明春より奉天その他に工業が旺んに起れば二百萬噸實現も遠からざるべしと樂觀されるに至つた、かく撫順炭の地賣が異常な躍進を示しつゝあることは反面において社外炭が閉鎖もしくは不振に陷つてゐることを物語るもので、卽ち北票炭のごとく熱河の形勢安定せざるため出炭せざるものあり、又たとひ採掘をしてゐるも銀高や資本缺乏や過去のごとき特殊援助を受け得ざるに至つたこと等から送炭減少するに至つたもので、今年度の社外炭の總賣炭高は五十萬噸內外と見られ、一昨年の百七十萬噸、昨年の九十萬噸に比して每年半減しつゝあるといふ注目すべき現象を呈してゐる

支那關稅障壁の緩和を折衝

大連華商代表を上海に派遣

大連輸出の支那向け滿洲特產物の主要品たる大豆は昭和七年度において三十五萬八千噸、豆油は六萬五千噸に一萬六千噸、豆粕は二十達しこれを大連輸出の全數量に比較すれば大豆二割三分、豆粕二割七分、豆油は**實に七割**に相當し對支輸出は重要なる部分を占めてゐる、然るに旣報の如く南京政府が去る九月二十五日以來、大連經由貨物に對しては外國品として取扱ひ輸入地從價による輸入稅を賦課し、全くの禁止的關稅政策をとつた結果、爾來支那向輸出は殆ど杜絕の狀態に陷り支那側當業者は非常な困惑を感じてゐる、これがため當地の當業者は勿論上海における企業者は豆粕は別として、豆油、大豆は食料品なるを以て、該高率關稅の賦課は却つて消費者に對し苦痛を與ふるものであるとして、種々南京政府當局に對し

陳情對策

を講じてゐる模樣である、支那向輸出の當業者はいふ迄もなく殆ど全部が華商であるが、豆粕、豆油の主要なる消化市場としての支那向がかくの如く杜絕の姿に陷る結果は必然的に大連油坊工業に對して甚大なる影響を與ふるのみならず延いては一般不況に及ぼす影響も尠からざるものがあるので、華商側輸出商及び大連油坊聯合會ではこの際代表者を上海に派遣して關稅緩和の方法如何並にこれが具體的對策を執ることが緊要であるとし寄々協議中である、右は先年上海方面との取引を圓滑にするため大連油房聯合會が中心となつて代表者を彼地の當業者と折衝を重ねた結果得た事實あるに鑑み現狀打破のためには是非代表者を派遣して具體的に緩和の方法を講ずることが緊切であると提唱されてゐるわけである

販路擴張

に非常な……[illegible]

目まぐるしい

師走の國際政局

愈よ紛糾して多忙

師走の國際政局は愈々多忙である――

日支紛爭、軍縮問題を中心とするジユネーヴの形勢が依然混沌たるの折柄、更に戰債問題もありナカ／＼多忙である

斯くて世界の不況を打開せんとする國際的努力は次第にその影を薄め、少くとも軍縮、戰債問題が解決しない限り國際經濟會議開會は不可能の狀態にある

而も各國夫々の實情について見ればドイツは政情混沌としてをりイギリスには打續くポンドの慘落あり、アメリカは巨額の赤字に惱んでゐる

×

わが國民の全神經をかき立てゝゐる日支紛爭討議の聯盟會議は國際的情勢も當初より幾分緩和されて來たので帝國としては聯盟の顏を立てゝ大國の態度を示すことゝし留保付で總會に臨むことゝなつたのである、聯盟としては問題を一先づ總會に移して局面の打開を計り、その間國際紛爭調停機關としての聯盟の面目を保ち得べき何等かの解決案を練る肚らしい、一方、軍縮會議や戰債問題もさう容易には解決しさうもない

×

こんな狀態であるから不況克服の國際經濟會議も急に開かれさうにない

準備委員會は十月卅一日からジユネーヴで開かれ本會議の範圍と題目を決定すべく貨幣及び經濟の二分科委員會を設けて通貨、爲替、物價、關稅、信用、資本等の各項目に亘つて審議を行つた、然しこの委員會も結局何等纏まる處なく明年一月準備專門家會議を再開する事になつた、目下の形勢では本會議の開會は來年五月になるものと見られてゐる

×

かういふ國際情勢を前にしてアメリカ政府が戰債問題について强硬な態度をとつてゐるのは、前述の如く軍縮促進策と對內策であるが、アメリカの豫算が非常な赤字を示し更に增稅の外ない今日アメリカにのみ犧牲を强いるのは蟲が好過ぎるといふのが本音らしい

實際アメリカは本年度に於て八億五千萬ドル、來年度においては二十億ドルの豫算不足が豫想されてゐる、從つて今度の議會も主として赤字問題に終始するであらう

ドイツはパーペン內閣が總辭職してから半月かゝつて、やつと最近前國防相シユライヘル將軍が政黨の支援如何に拘らず組閣した、死に角ヒ元帥は今度の内閣は國會に對して〆なく大統領に對して責任を持たす所謂「大統領内閣」として、和協的手段によつて混亂した政局を安定せしめんとしてゐる

×

翻つて支那の形勢を見るに相變らず混沌としてゐる

北には安福派、舊直隸派、西北軍閥間の團結成り、南方廣東の所謂新國民黨は匪賊掃蕩を名に藉つて旣に江西に大軍を進めてゐると、一方四川の戰亂も未だに終熄してゐない

この際注意を要するのは來る十二月十五日開會豫定の第三次中央執監全體會議の結果如何である、同會議には對日露外交策その他重要對內外諸問題が上程されるが、蔣介石の獨裁形式完成と目される五院制改正も提出されんとしてゐるといふ、蔣が果して議員買收によつてこの重要會議を乘切りに成功するかどうかは頗る興味ある問題である

×

十二月は議會月である、わが非常時內閣の第一次通常議會も廿五日から開く、何しろ二十二億三千九百萬圓といふ未曾有の大豫算案を通さうといふのだから骨が折れやう

右の來年度豫算案には八億九千六百萬圓の赤字公債發行が含まれてゐるので、わが國財政の前途を危からしめるものとして一部には國分の非難がある、然し政友會としても目下の非常時局に當つて徒らに反政府的態度に出づる事は國民の反感を買ふ懼れあるから正面衝突は避けるであらうし、貴族院各派並びに民政黨も政府の政策を大體是認してゐるから紛糾の中にも結局豫算案は通過するであらう

蛇兪

所謂十九國委員會にリツトン調査團以上の認識を期待し得べきや否や。

◇

リツトン調査團に失望したわれらは、再び十九國委員會に失望する勇氣なし。

◇

その意味で、初めから和協委員會を認めぬわが政府の態度は頗る賢明。

◇

わが政界の熱血兒森恪右く。

◇

塘沽炭礦事件の森右、萬寶山事件としての森右、外務次官としての森右。

◇

いゝ意味でも惡い意味でも滿洲とはいろ／＼關係の深い森右だけに聊か淋しい。

關東軍異動

關東軍司令部附岡部大尉は第〇〇團參謀に同じく堀少佐はハルビン兵站司令部支部長、同志波少佐は兵站司令官兼新京支部長に任命された【新京電話】

興安省の警備

歐亞聯絡に關係の深い東支西部線の警備のため奉天で養成した蒙古軍を興安省に配置するが、なほ滿洲國國防義勇軍を編成する意向もあると【奉天電話】

うらる丸

十二日午前八時半大連港外着豫定

人事

▲吉田茂氏(特命全權大使) 十一日午前九時發列車にて奉天へ

▲鎌田彌助氏(滿鐵囑託) 同上

▲大內成美氏(大連市會議長) 同上新京へ

▲闕鐸氏(奉山鐵路局長) 同上新京へ

滿蒙の戰慄 (172)

直木三十五作 淺枝次朗畫

大陸晴る 三ノ四

「さあ、何うぞ」

軍人である事は、軍人が自分の命を犧牲として働いた滿洲であるだけに、こういふ家では、歡迎されたが、同時に、美しい日本の女の見られぬこの土地にとつて、麗の姿は驚嘆すべきものであつた。

「まあ、何うなさいました。こちら、奧樣?お孃樣?」

すれからして、內地から渡つてきてゐる女は、すぐ、麗の拳を降いた。

「何っちに見えるかねえ」

支關脇の部屋から、御酌が二人袖を着て、のぞいてゐた。

地も古い、模樣も、新しくない振袖を着て、のぞいてゐた。

「この節の方は」

女中は、首を傾けて

「藝者やら、素人やら、お孃さんやら、奧さんやら、何が何だか、わからないのよう――」

終りの方へ、節をつけた。大井が

「藝者として、素人。奧さんにして、且つお孃さんだ」

「あゝそう」

座敷は、廣々として、床の間に大きい大理石のやうな玉が、硝子箱に入つて置かれてゐたし、玉堂と落款はしてあるが、僞物である山村風景の掛幅。額だけは、孝胥の上手な書が、かゝつてゐた。しみのついた八端の座蒲團。宣德の火鉢――それらは總て、東京の、明治四十年代の料理屋のやうであつた。

二重窓の、空氣通しの惡い部屋へ入つた麗は、すぐ、頭が重つてきた、そして、何んだかいゝずつかり疲れてしまつたやうで――

「さあ、こちらへ」

と、道木が、上座を指すのへ

「えゝ」

と、云つて、行きかけて

「あら」

赤くなつて

「妾――」

「いゝから、君は、今夜の正客だ手をとつてもいゝだらう。手袋はめとりやあ、汚くない」

道木が、笑ひながら、麗を上座へもつて行かうとした。大井も

「ぢや、俺が、左の手を」

と、云つて、立上つてきた。

「道木さん、そりやいけません」

矢張り、そこは――

道木は、上東へ答へないで

「さあ、一、二つ、三ん」

二人の力に、麗は立上りながら

「困りますわ」

「いゝから」

麗は、床の前へ立つて

「いけませんわ」

「坐れえ――おいつ、一、二つ、三ん」

麗は、坐らされた。

「ぢや、そこにお出で」

と、上東が云つた。

「でも、妾――」

「上官の命に反むくかつ」

道木が、怒鳴つて、笑つた。麗は

(あつさりした方がいゝ)

と、感じて

「では、服從致します」

「えらいつ」

そう云つた時、女が、德利をもつて入つてきた。

「おうや、おや」

と、麗を見て、笑つた。

歐亞連絡の鐵道幹線 愈よけふから開通す
滿洲里へ進發後五日目

【チチハル十日發】九日昂々溪において日本軍部及び滿鐵代表は東支鐵道代表ゾートフ氏と國際列車の運行に關し協議の上九日試驗的に昂々溪、滿洲里の一列車運轉に鑑み十一日から毎日三回ハルビン滿洲里間を運轉することになつたこれで八月以來中絕してゐた歐亞連絡交通幹線は皇軍の滿洲里進出後僅か五日目にその復舊開通を見るに至つた

監禁の寺田少佐は死を覺悟してゐた
救はれた時は夢心地
關東軍連絡員 宮崎少佐の歸來談

マツエフスカヤの小松原大佐一行の連絡員として同地にありし關東軍司令部附宮崎少佐は八日同地より飛行機にて海拉爾に赴き午前十一時歸來した、少佐はわが軍が海拉爾占據後同地より最初に歸來した人で同地の狀態につき語る

八日午前十時海拉爾着の際、寺田少佐が飛行場に出迎へに來てゐたので呆然とした位であつた同少佐の話と自分の意見を綜合すると左の通りである

一、蘇炳文が今回の事件を起した原因は全く日本に反抗するためでなく不平を起したもので、口癖のやうに旅長以外の閑職全部を剝がれたが自分は護路軍の職務を盡し秩序を維持するに全力を盡してゐたのに黑龍江省は少しも金を送つてくれないといつてゐた

一、事件突發以來監禁されてゐた寺田少佐は既に死を覺悟してゐたが、十二月三日監獄から引出され蘇炳文の副官が來て寺田少佐は三日夜海拉爾に歸つて蒙古政廳と協力し治安維持に努められたいと申込んで來たので愈々殺されるものと思ひながらも同夜出發四日午前零時過ぎ海拉爾に到着したが、驛頭には蒙古政廳の連中が迎へに來てゐたので何が何やらわけが分らなかつた、然しその時は既に蘇炳文等は全部滿洲里に引揚げてゐたので直ちに蒙古軍側と協力して市內維持に努めてゐたのである

一、六日早朝宮本先遣部隊が入城し一部は滿洲里へ向つたが蒙古軍の入城により全く市民は安堵した

一、僞馬占山が去月十六日札蘭屯に到着し部下四百と共に十八日午後二時海拉爾に到着、三日間歡迎の宴會や市內の排日デモが行はれた

一、なほ參謀長の話によると僞馬占山は蘇炳文に對し非戰論を盛んに述べ、自分は精兵二萬を日本軍に殺され單身漸く當地に逃げて來た、日本軍の强いことは世界で第一だと驚嘆してゐた

一、僞馬占山は駱駝百頭に荷物を積み部下を率ゐて滿洲里に向つた、二十三日まで同地に滯在してゐたが、その後の行動は不明である、多分蒙古に行つたものだらう【新京電話】

蘇炳文軍を乘せた列車、西へ向け發車
移動先きは判明せず

【新京特電】十日某所への入電によれば露領第八十六待避線において赤衞軍監視下に貨車二百輛に生活を續けてゐた蘇炳文以下四千餘名の反滿軍は十日貨車のまゝ同待避線を西へ向け發車した模樣である、なほ同貨車が果して何れまで移動したかは不明なるもこれまで日滿兩國に寄せたソ聯邦側の好意が一朝にして直に日滿軍を敵視して蘇炳文援護に豹變するなどゝは思はれぬのでこのまゝ反滿軍を逃がすものとも思はれない

人氣の海の勇士 市中を漫步
市民は軍樂演奏に醉ふ

大連市民の憧憬と待望の的、練習艦隊は十日入港以來大連神社忠靈塔を參拜後各市內を漫步して人氣の中心になつてゐるが、十一日午前八時五十分再び八雲、磐手兩艦の陸戰隊を交へた海兵半舷約二百餘名は軍艦旗を先頭に威風堂々本艦を出發、市內を行進して大連神社及び忠靈塔に皇軍の武運長久を祈り戰歿勇士の靈を弔ふ處あつたが、一旦歸艦の上半舷上陸自由行動を許され、夫々親戚知己をたより市內を漫步して折柄の快晴に惠まれて陸の歡樂を滿喫したが、午後一時よりは協和會館に於て海軍々樂隊演奏會を開催し、市民は絕妙なる名曲のメロデーに陶醉し絕大なる賞讚と喝采を博した、なほ午後六時より同樣協和會館に於いて滿洲に關する各種活動寫眞を映寫し海兵の歡迎を行ふ筈であるがこれより先き百武司令官及び八雲磐手兩艦長等は午後四時半大連驛發新京に赴く豫定である【寫眞は大連神社でお神籤をひく勇士達】

甘草の中に六十日間隱る
蒙古人に食物を惠まれ 救はれた川瀨囑託

特別任務を帶び海拉爾方面に活躍せし黑龍江省囑託八名の內川瀨次郎氏は事變勃發と共に海拉爾郊外に積上げられた甘草の中に身を隱し蒙古人が親切にも毎日一碗のウドンのやうなものを持つて來るので漸く露命をつなぐこと六十日間その間甘草の中に身を隱して晝夜一歩も出でず太陽をも見ずその艱難辛苦は想像外であつた、そのために十二月四日寺田少佐の手に救出された時には衰弱甚だしく手足の自由もきかずあまつさへ久し振りに日光に當つたので眼まひした程であつたが九死に一生を得たので生命の恩人なる右蒙古人に對して心からの謝禮をなしその勞を報いた【新京電話】

統計は語る
裏から覗けば大連も魔の都
財產犯が激增した

平和を誇る大連市も裏からのぞけば魔の都である、大連警察署管內における一九三二年一月から十一月までの犯罪統計によれば時局柄警備嚴重と豫防警察の充實から殺伐な殺人、强盜の强力犯は近年珍しく減少の跡を示してゐるが、滿洲景氣の聲に浮かれた人心の虛を衝いた詐欺取財、恐喝、橫領、竊盜などの財產犯が躍進的に增加してゐる點は目立つ特異性である、卽ち一月以降十一月までの犯罪總件數は三千三百八十六件、檢擧人員五百四十七人で、このうち竊盜件數は二千六百二十三件で三分二以上を占め、次が詐欺、恐喝の二百四十五件、橫領の二百三十六件で殺人、傷害、放火、强盜の如き血腥い事件は全部で三十餘件にすぎない、しかして竊盜、詐欺、恐喝、橫領等で一體大連市民は一ケ年にどれほどの損害を蒙つてゐるか、各月別に示せば

一月一五、五七六圓▲二月三五、三五九圓▲三月二八、五七九圓▲四月一四、〇九七圓▲五月一一、三一一圓▲六月一四、五五六九圓▲七月四〇、〇七〇圓▲八月八、六三八圓▲九月一二、五六一圓▲十月一九、六八八圓▲十一月二〇、四一九圓

卽ち二十二萬一千四百九十七圓といふ驚くべき大金が闇から闇へと取引されてゐる譯である、このうち大連署で發見し被害者の手に還つた金額は五萬八千三百圓で、十六萬三千百九十七圓が惡の世界で消費されたことになる

青聯大連支部 嚴かに解散さる
けさ大連神社前で擧式

有終の美をなして愈々解散されることゝなつた滿洲青年聯盟大連支部並に大連事務所の解散式は十一日午前十時より大連神社前に於て擧行された、定刻來賓和田勁三、村田懿麿、土田寬一、渡邊猪之助、鯉沼忍、井藤榮等の諸氏初め青年聯盟大連支部長山崎藤作氏その他支部員數十名が拜殿前に參列し、先づ神官の修祓あり參列者一同君が代を合唱し祭詞を奏し、終つて關利重氏が解散の辭として「滿洲青年同盟の歷史を閉ぢ盟友五千の結びを解くの書」を朗讀し、次いで一宮章氏は武藤關東軍司令官より「滿洲青年聯盟が民族協和を表明して結成し、滿洲事變以來我關東軍並に皇軍の活動の背後にあつて種々盡力援助するところ頗る大であつたことを感謝す」との意味の感謝狀を讀み、それより功勞者に感謝狀を授與し一同神前に玉串を捧げて同十時五十分滿洲青年聯盟大連支部及同事務所は意義深き解散式を終つたが、引續き一同は大連忠靈塔へ參拜し同十一時半より滿鐵社員俱樂部において支部員、事務所員百餘名が參集解散宴を催した【寫眞は擧式】

森恪氏遂に逝く
けさ鎌倉のホテルで

【鎌倉十一日發】危篤を傳へられてゐた政友會の森恪氏は十一日午前七時十五分當地海濱ホテルにて遂に逝去した【寫眞は森恪氏】

森氏の略歷 森恪氏は大阪府士族森作太郎の二男、明治十六年二月二十八日に生れ大正八年家督を嗣ぐ、夙に東京商工を經て慶應大學を卒業、三井物產天津支店長、中日實業銀行常務取締役、小田原紡績會社取締役、小田原電氣鐵道副社長、上海印刷社長、小田原急行鐵道東亞通商各取締役等に歷勤、昭和六年十二月犬養內閣の書記官長に任ぜられ同年親任待遇を受く、大正九年以來栃木縣第一區より衆議院議員として當選すること六回政友會に屬し、嘗て外務政務次官、政友會幹事長であつた

臨終の模樣
鳩山文相語る

【鎌倉十一日發】森恪氏は十一日午前七時十五分全く絕望狀態に陷り其儘千駄ケ谷の自邸に運ぶことゝなつた、鳩山文相は森恪氏の臨終に間にあつたが、左の如く語る

五時少し過ぎ眞鍋主治醫が危いといふので僕が一番先に病室に入りオイ森と呼んだら爾に肯いた昨日松田男が「しつかりしなくちやいかん」といふと森も必ず起つといつてゐたが病氣に打ち勝たうとするいぢらしさに淚を誘つた、無二の親友を失つて殘念だ、臨終は少しの苦しみもなかつた

國防研究課長から感謝電

關東軍司令部發表＝今回關東軍の大勝報に對し各方面から感謝慰問電報を寄せられつゝあることはその都度發表して居る通りであるがその後接受したもの左の通りで直に一般に傳達した

陸軍省國防研究課長よりの電報

皇軍武威益々揚がり敵將をして起つ能はざらしめ、幾多の同胞を無事に救ひ出し得たるは感謝に堪へず、謹みて敬意を表す【新京電話】

宵待草よりも切ない
賴りにならぬ市の職業紹介所
本年の就職率二割

「適當なところがあれば後から當所から通知しますから」「はあ、どんな仕事でも結構ですからどうぞよろしくお願ひします」と三度も四度も紹介所の窓口に丁寧なお辭儀をして歸つて待つ、三日、五日、半月、一月、宵待草の切な心よりも空財布の現實的な切なさを身に嚙みしめて、待てど暮らせど來ぬものは職業紹介所の職業紹介通知狀だ

だから失業常習者は大てい職業紹介所を宛にしないのが常識だ、それでも管下の市設職業紹介所にかけた求職者の數は四萬千六百三十二名、女百八十八名の計千八百二十名となつてゐる、昨年に比べて約一割增えてゐるのだが實際に事變後、內地から大連に押しかけた求職者の數は莫大なもので、街に溢れる失業者の數は三千に餘るものと紹介所でもみてゐる

これに對して求人數は紹介所の統計に現れたものは本年十一月までに男女六百二十二名、昨年より少し減つてゐる、滿洲景氣もインフレーションも失業者に職を與へるまでには至らない、紹介所の本年就職率二十パーセント、從來の例年に比べて十パーセント惡くなつてゐる、窮迫した失業者は智光院の無料宿泊所に轉がり込む、この頃は毎日一日八十人前後滿員の盛況だ、その代り泊り賃十五錢をとる市設社會館は毎日十五人足らずのお客樣で、百餘のベットは寂しく埃を浴びてゐる

ところが之等の失業者の血を絞る新手の商賣が近頃多くなつて來たといふから驚く、最近特に滿洲事變後市の紹介所に申込む「求人」の中にはちよい〳〵之があるといふのだ

實收百五十圓以上販賣人を求むと來る、どんな仕事でも良いといふ求職者は百五十圓の三分の一でもと紹介狀を握つて飛んで行く、課せられた仕事は新案特許品の行商で一個賣上十錢の利益だといつてボロさうにおだてられる、二、三日やつても行商卽ち押賣の觀念の行屆いてゐる滿洲でうまくいく筈がない、あきらめて投げ出せば結局この特許品を原價でと買はされる、十圓か二十圓か虎の子だけを捨てただけだ、卸元ではこの原價で充分儲かつていくのだ

「求人のうち特に外交員なんかふにはこの手が多いので當所でも氣をつけてゐます」と大內主任が云つてゐる、行詰つて來ると失業者の絞り殘つた血まで啜る商賣が生れて來る有樣だが、倒さに振つてルンペンの鼻血をすゝろとはあさましくも惡趣味ぢやありませんか

三十七勇士 けさ衞戍分院へ
十三日內地へ向ふ

懷しい故國の土地で靜養することゝなり遼陽衞戍病院に療養を續けてゐた赤澤大尉以下三十七名の勇士は、鐵嶺衞戍病院吉澤一等軍醫正以下の懇な看護の下に十一日午前七時大連驛着の列車にて來連したが、驛頭官民多數の熱誠なる出迎へを受け直に市內大江町衞戍病院分院に收容され、近く故國に還る樂しさも傷ましい白衣に包み、傷ける身體を白いベットに橫たへ在連婦人團の人々の優しい手から種々慰められたが、一同は十三日出帆の照國丸にて西村軍醫が附添つて廣島衞戍病院に向ふ筈である

大阪商品の物凄い滿洲進出
今月は一千萬圓以上

【大阪特電十一日發】大阪方面へは最近滿洲國よりの商品注文殺到し、殊に年末贈答品類の注文多く非常な活況を呈してゐる、大阪稅關の統計によると九月までは約四百萬圓見當であつた滿洲國や關東州行き貨物總額は十月に入り六百四十一萬圓に上り、十一月には八百二十七萬圓に增加を示してゐるが、十二月は一千萬圓以上に上るとみられてゐる、殊に最近では稅關關係から小包郵便利用者が俄然增加し、本年一月は僅か一萬五千九百個であつたのが十一月に十五萬八千個卽ち約十倍に激增を示してゐるが、これらの滿洲ゆき商品のうち一番多いのは綿布類で全體の四割五分を占め、此うち綿繻子が最も多く白木綿、綾木綿、綿フランネル、生金巾の順序で綿布に次ぐものは毛糸類の二割、メリヤスの一割などであるが、その他洋服、帽子、藥品、紙、石鹼なども相當の額に上り最近目立つのは年末贈答品用の毛糸類、雜貨、化粧品、玩具などの注文が多く年末を控へ大阪商人は滿洲國よりの商品注文で轉手古舞ひの姿である

女賣子たち けさ新京へ

滿蒙に新日本女性の生活戰線開拓のために健氣な意氣込みをもつて乘り出して來た近代女性群滿蒙百貨店セールス・ガール一行は十日來連と共に旅大名所の遊覽名所を一巡し、冬寂した南滿の情景に流石に女性的感傷氣分にしんみりしてゐたが、十一日午前九時大連驛發列車にて高平庶務係に伴はれ愈々生活戰線に鬪ふべく勇ましくも華やかに出發した彼女等は語る

日本のこの頃の女性は化粧と衣裳と虛榮と戀愛しか知らないと思つてゐる男の方々が多い樣ですが、それは全く認識不足な男性よ、私達は男性よりももつとハツキリ新時代相を認識してゐる心算ですわ、私達の生活と云ふものに就いて充分自覺すると共に、働いて生きると云ふ心がとても熾烈なのです、日滿提携も親善も、亦生活線の開發も先づ日本の私達女性の手で開いて見せますわ、きつとやつて見せてよ

と囀る朗かに氣焰をあげて行く彼女たちであつた

北西の風晴（十二日）
大連 六　奉天 四
旅順 七　新京 零下一
營口 五

御挨拶

滿洲における事態の進展に伴ひ我社の全滿通信機關にも改編を加へられ、今回奉天、新京の兩通信部と共に大連通信部も支局に昇格すると共に今回當大連支局を廢止して大連通信部と改制致候に隨ひ私事轉社を命ぜられ休養の機を得る事と相成申候上は近く內地に引揚げ申候上は速に健康回復に努めたく存申候當地在住一年半擧ろ以外の知遇にして惜別の情に不堪一方多大の御親交を辱ふ致し記者生活十五年中最も印象深く感銘申候健康回復と共に辱知の方々に對し應分の御報恩申上度旁々御當地には再來の機會も可有之豫期致居候其節には不變相御引立の程御願申上度存念に有之候先は離滿の御挨拶申上度早略儀以無辭如斯御座候

十二月十日

名村寅雄（大阪每日新聞社）

CURIOUS Shop

國難日本刀（181）

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼（七）

廊下にも、見張の兵が立つてゐる。内から出た衛兵が、外の者に何事か傳へると、外の衛兵のうちの二人が、命令をきいて、くらい廊下を消えて行つた。

まもなく、ものゝ十分もたつたかと思はれる時分、この衛兵は、一人は支那服の男をつれて來た。

そして、支那服の男は廣間に入つた。無言で、恐る恐る、彼は左手にかゝへてゐる箱のなかから、新しい蠟燭を取出しては、銀燭にともれかけてゐる蠟燭と替へて行くのだつた。

瘦せぎすではあるが、しつかりした體つきで終始下をむいてゐるけれども、輪廓正しい、立派な顔だちだつた。

大テーブルでは、サンダースンの晴れやかな談笑がつゞいてゐる。そして、こちらの隨員側の方でもひそやかな私語に、美聲がまじつた。わづかながらも休憩時のくつろぎが見えてゐる。

廣間は、新しい蠟燭の光に明るくなつた。

支那服の男は、やがてすべての蠟燭を替へ終つて、部屋の中央——すなはち大テーブルに近く立つた。そして室内をぐるりと見わたした。光線のせゐでもあらうが、赤茶けた彼の顔に、ふたつの瞳が鋭く光つて見えた。

と、サンダースンは突然、呼びかけた。

「楊……」

それは支那服の男の名であらう

「？………」

男はちらと顔を向けたが、すぐに、恭々しく瞳をさげて、鄭重にすると、立ち去らうとした。

「楊……カム、ヒヤア……」

サンダースンの鋭い語氣、が、支那服の男は、それが耳に入らぬのか、さつさと退く。

サンダースンは、すつくと立ち上つた。そして右手を上げたのである。それは何かの命令の合圖でもあらうか、衛兵がばたばたと動いて、支那服の男の方に——。

二三本の銀燭が吹き消されるやうに、消えた。ほかの蠟燭も、ジイツと異様な音を立てゝ、急に室内が暗くなつた。折から、

外で、ドン……ドン……小銃の音がした。

すべての人々はぎよツとした。現在目の前に、何事か變事を豫期した室内の人々は、その小銃のひゞきに心を奪はれた。

「……」

サンダースンがはげしく叫んだ右隣にゐた若い書記官は、倉皇として席をはなれて、支那服の男の方に立つて行つた。

ドン、ドン、ドン……

外の銃聲は、はげしくなつた。大地をふむ靴音が、あわたゞしくひらいた。どツといふ人聲があがつた。さういふものがばら〳〵にこの地下室まで、聞えて來る。何事であらう？

廣間のなかでは、衛兵が支那服の男をかこんで、何か叫びながら銃劍を擬した。

支那服の男は、兩手を上げた。廣間は恰も日の暮れて行くやうに、暗くなつた。そのなかで、人々はどよめいた。誰も彼も、立ち上つた。

「あやしい……」

「灯……灯が消える……」

衛兵は支那服の男に躍りかゝつた。そして捻伏せたと思つた瞬間蠟燭は最後の一本まで消えて、しんの闇、闇——

わあツと叫んだ。はげしい物音が起つた。

すべての扉がたゝかれ、開かれ走り出る人間と、走り入る人間とばた〳〵と衝突し、入り亂れた。

灯——といふ日本の言葉、灯を呼ぶ英國の言葉が、そのなかに際だつてひゞいた。そして闇に閃々として、一線の光。

（佳夕畫）

歳末同情なやまし會を開催　解説者總出演

大連各映畫館の解説者十六名全部が出演して來る二十三日午後六時半から協和會館にて「歳末同情なやまし會」を開催、時代劇「忠臣藏」を淨瑠璃出語り、[illegible]色入りで上映し、その他解説者の漫談寸劇踊り等の珍藝を公開する會費三十錢で收益は全部同情週間に寄附すると

協和會館映畫『白魔』を上映

大連滿鐵社員倶樂部主催で來る十三日午後六時半から協和會館で獨逸ウフア社特作品イヴアン・モジヒーン主演「白魔」音響版十二巻及び佛國シネロマン社作品イヴアン・モジヒーン主演「ロベルト」無聲版十巻を上映、會費は大人五十錢、小人三十錢、會員外七十錢である

清元研究會納會

清元延美佐榮社中の清元研究會では來る十三日午後一時から市内濱速町「ほてい」で納會清元演奏會を開催する

映畫話

映樂館の正月プロはいよ〳〵新興中心主義で押切る作戰であるが▲豫定されてゐる作品は入江プロ、阪妻プロの特作品を中心に嵐寛壽郎の「天狗廻狀」は動かぬところらしい▲また中央映畫館は「堅なる乳房」「歡喜の一夜」「忠臣藏」の松竹特作品主義▲常盤座は秘策をめぐらして一切嚴秘裡に着々初春興行の準備を進め▲寶館は二十五日に正月プロ發表と稱して奇想天外の番組を編成中▲それに帝國館も亦、豫想外のプロを組むらしいと放送されてゐる▲なほ帝國館は十二日の「紅蝙蝠」から捲土重來の意氣込みで陣容を樹て直すとのこと▲待てば海路の日和で幾度か試寫されながらオクラだつたモジヒーンの「白魔」が漸く銀幕に映ることになつた▲解説者オンパレードでなやまし會を開くが、歳末恒例の名物にする意氣込みがあつて欲しい

本社特選　新棋戰（其十）

平香交　七段▲宮松敏三郎
平手番　先六段△飯塚勘一郎

【圖は二三同玉迄の局面】飯塚氏　持駒歩歩

宮松氏持駒
▲一三玉　△二四歩
▲六七歩成　△七五歩
▲六六歩　△同金右
迄百四手にて宮松氏の勝

【土居八段總評】本局は双方序に於て堂々と相懸りの戰法を用ひ對抗してゐたが、宮松君は逸早く變化を求め二枚銀を繰り出し中央より攻勢を圖つた、此の時飯塚君も遅れはせじと三筋の位を占めそして六筋の歩を突き出し敵銀の働きを妨げたのは頗る巧みな指しぶりで、宮松君としては稍戰負けの嫌ひがある、以下宮松君は若心を焦れ攻撃を圖つたが何分兵力不足のため依然苦戰のまゝ次第に戰況は熟した、その時飯塚君は敵の三六角打に對し五二角と打つて成歩を保護したのは拙策にして其のため反對に戰闘力を失ひ宮松君の巧みな攻防手段に敵し難く駒を投ずるの已むなきに至つたのは飯塚君としては頗る惜しい將棋で要約すれば第七局の五二角打が最後の敗因である。

骨髓ホルモン鐵製劑

ネオブルトーゼ錠

世界的に賞用さるゝ骨髓ホルモンの偉力

ネオブルトーゼ錠は——**骨髓ホルモン**及**骨質成分**に**ブルトーゼ**粉末を加味配合した劃時代的の造血促進劑であつて三大配劑中の重要成分である**骨髓ホルモン**は實に一八九四年**フラーゼル**Fraserが難症中の難症である惡性貧血に骨髓を應用して豫想外の効果を擧げてから骨髓の利用は世界的に賞用さるゝに至り　一九三〇年**ボルシヤー** Borchordt は種々の原因から起つた貧血の小兒達に骨髓を利用したところ何れも見違へる程血色が良くなり速に元氣を恢復したと報告されてゐる　亦昭和三年東京帝大傳研大野敏夫氏は動物實驗に依り骨髓の造血作用に就て確固たる根據を與へられた　最近大阪北野病院景山内科　小林醫學士は**ネオブルトーゼ**に依る生物學的研究を遂げられ骨髓の血液再生促進の事實を確認せられて權威ある實驗消化器病學雜誌第七卷第八號(昭和七年八月發行)に發表せられた

病弱老衰　細胞復活

ネオブルトーゼ錠の重要成分—**骨髓ホルモン**は生體骨髓に對し顯著にして强力なる直接間接的血液再生促進作用を呈する外に貴重榮養素である**含燐蛋白質**(**ヌクレオプロテイン、レチトプロテイン**)を含有する　これは生体細胞核及腦神經組織の必樞成分であるから**ネオブルトーゼ錠**を攝取すれば生体全般の細胞は素より内臟諸器管特に腦　神經系　肝臟　性器等の病弱衰退せる細胞が根本的に復活して持續的に機能活潑となる結果全身の新陳代謝は著しく改善される加ふるに**骨質成分**(**カルチウム及燐**)に依て生体細胞は愈々好調を呈して强健となり新陳代謝は益々旺盛となるため虛弱體質及病者は速に健康を恢復して老衰を防ぎ健康者も一層生氣潑剌たる精力を增强するに至る　**斯くの如く本劑の細胞賦活が眞に根本的且つ持續的なることは本劑の特色であつて到底他の企及し能はざる處である**

妊娠　產褥期

胎兒の成長するにつれて姙婦が多大の榮養物を必要とするかは一目瞭然たることでありながら等閑視され易い問題である　處が**ネオブルトーゼ錠**の服用に依て其補給は最も容易に最も効果的に出來得るのである　即ち豐潤な新生血液は母體の榮養を增進し惹いて胎兒の發育を佳良にするものであるが特に含有する豐富な**燐及カルチウム**に依て胎兒の骨骼を頑丈にして　かの恐るべき出產時の外傷並に出產後の骨骼の發育不良等を豫防することが出來る又姙婦にあつては不快なつわりや子癇等の豫防及治療——經產婦では齒牙の退化　**殊に顏貌の老衰化を未前に防いで美容を保たしめること**が出來る產時の失血を補給し急速に貧血を治するのも**ネオブルトーゼ錠**の獨擅場と云ふべきである　倘動搖し易い姙產婦の精神狀態を平靜　鏡の如き境地に導いて安靜の基を作り胎敎の目的を完うすることも**ネオブルトーゼ錠**の鎭靜作用に歸すべきである

適應症

- 貧血諸症・老衰防止・腺病質
- 神經系疾患・生殖器機能障害
- 榮養障碍・ビタミン缺乏症
- 結核諸疾患・骨骼發育障害
- 小兒發育期・外科手術前後
- 姙娠產褥期・重病恢復期

服用上の特徴と奉仕

本劑が服用上携帶上至便であり且つ服み易く茶コーヒ等の併用差支へなき點殊に用量少く然も藥價の低廉なる一大奉仕は連續服用者より好感を以て迎へられ續々大量入の注文に接してゐる

藥價低廉

錠劑

百八十錠入	一圓
三百六十錠入	一圓八十錢
千錠入	四圓五十錢

粉末

一二五瓦入	七十五戔
一〇〇瓦入	二円七十戔
五〇〇瓦入	十二円

品切の節は直接發賣元へ御申込を(振替口座大阪一七四一番)

ブルトーゼ五製劑

- 補血强壯增進劑　單味ブルトーゼ
- 神經性疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ
- 腺病質補血强壯特効劑　ヨードブルトーゼ
- 健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ
- 呼吸器系疾患特効劑　グアヤコールブルトーゼ

株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町
支店・東京・京城

滿洲日報
（明治四十三年八月二十五日第三種郵便物認可）

獨逸の軍備均等要求　解決新方式成立
五ヶ國代表會商の結果

【ジュネーヴ十日發】ドイツの軍備均等要求問題並に佛伊海軍問題を主題とする英、米、佛、獨、伊五ヶ國軍縮會商はマック首相を中心に十日終日ホテル・ボウリバーシュで行はれ、審議の結果、ドイツの軍備均等要求に**獨佛何れも滿足なドイツ軍備均等要求解決新方式案が成立し、**兩國政府の同意を俟つばかりとなつた、會商後コムミユニケが公表された

英、米、佛、獨、伊五ヶ國代表の終日に亘る會議の結果、午後七時半に至り佛、獨代表が各本國政府の同意を條件として滿足し得るドイツの軍備均等要求に關する新方式案が成立した、斯くて**新方式案**につき佛、獨、伊三國政府に請訓するに決した、一般國際軍縮會議の進捗を妨げてゐたドイツの軍備均等要求も茲に解決の曙光を見るに至つたもの好望視されてゐる

コムミユニケ

新方式案内容

【ジュネーヴ十日發】英、米、佛、伊、獨の五國軍縮會議は十日の會議の結果、安全保障軍備均等に關する暫定的方式を得たが、右協定は左の諸項を含むものである

一、英佛伊は軍縮會議の目的の一がドイツ及びドイツ其聯合國に他の總ての國と同樣の方法による安全保障の權利を得せしむるに同意す

二、ドイツは軍縮會議に復歸するに同意す

三、英、佛、獨、伊は紛爭解決の手段として武力に訴へざる事を再び確約す

四、五ケ國は軍縮會議が急速に終結すべく協力す

再確約に不參加
米當局の見解

【ジュネーヴ十日發】アメリカが五ケ國會議協定第三項、即ち紛爭解決手段として武力に訴へざる事を再び確約する事に參加せず、英佛、獨、伊四ケ國となつたのは、アメリカは不戰條約を以てこの目的達成に充分なりと思惟し、右確約參加を差控へたためである

新方式案に
エリオ首相同意

【パリ十日發】佛首相エリオ氏は十日ジュネーヴにおける五ケ國軍縮會議において成立したドイツの軍備均等要求解決の新方式案に同意した

伊この同量に
佛は不滿

【ジュネーヴ十日發】フランス側は我軍縮案の質的軍縮を強調せしむると、量的軍縮を一般、特別に二分したるにより可成り好意を示したが、量的軍縮の數字については不可解と酷評をさへ加へ就中佛伊均等を認めたる如き數字の明示に重大な不滿を抱き、寧ろ最初から佛伊割當數字は空欄にして關係國の折衝に俟つ事を附言して置けば足ると主張し實現は疑はれる

分の一減、イギリスに對し五分の一減にて日本には略据置きを提議するものであつて、英米が如何なる程度を考慮に取り入るかは疑問で、實現に關して疑問を抱いてゐる

帝國の軍縮案批判
公平且つ實際的
是非とも實現に努力する
永野軍縮全權語る

【ジュネーヴ十一日發】軍縮全權永野中將語る

攻撃力を減じ防禦力を増すのが軍縮の鐵則だ、日本は攻めるに足らず、守るに足る標語の精神を貫いてゐる、この鐵則に基かれば軍縮案として價値が無い、英米案にこの種の議があるが單に軍備を比例的に縮減するでは不可だ、更に各國國防の現實を考慮し地理的特殊性を考慮してこそ實行出來る軍縮案が出來るのだ、帝國案はこの點を滿足せしめるものであつて劃期的な軍縮案だといつても憚らぬ我提案は巨額の軍事費を節し且つ戰爭の機會を減少するものにしてどうしても實現せねばならぬ、勿論相當議論はあらう、殊に主力艦縮小、航空母艦と飛行機撤廢甲板廢止、潜水艦存置等に就ては從來の空氣から見て論議の的となり、就中アメリカは最も熱心に論じやうが帝國案程公平且つ實際的なるはないから飽くまでもその實現に努力する決心である

伊國は歡迎

【ジュネーヴ十日發】我海軍々縮案に關しイタリー側では佛伊均勢を是認したものと解し、わが提案を歡迎してゐるが、イタリーの計算によれば右はアメリカに對し三

米の受諾は困難
英は噸數縮減に贊成

【ジュネーヴ十日發】當地軍縮會議關係筋では日本の新軍縮提案に對して左の如き意見を有してゐる

日本案は現在英米の十に對して日本六、七を約八、二に增率するもので、之によつて日本は乙級巡洋艦、潜水艦に對する保有數量を相當增大する機會を有するものである、日本案中に海軍軍縮に關しては各國の地理的特殊事情を考慮に入るべしとの提議をなせる事は賢明な提議である、なほ日本案によればワシントン協定のフランスの比率を增す事となるもので、フランスには有利なりと信ぜられる、但し佛伊間には理論的に均勢を認めてゐるが、一方地理的地位に基き兩國間に協定すべきものと巧みに交渉の餘地を殘してゐる、アメリカは日本案の殆んど全部受諾不能の意向を有してをりイギリスは日本案の軍艦噸數の縮減提議に對し歡迎するが、日本

殿臣の歸順

寫眞（上）雙河鎭にて、歸順の日の殿臣（丈の低い方）（中）解除された武器（下）歸順式

質的、量的
兩面の縮小
松平全權の談

【ジュネーヴ十日發】松平全權は語る

アメリカ案は量的縮小、イギリス案は質的縮小を目的とするが日本案は質的及び量的の兩面に亘り同時に縮小すると共に、大海軍國程縮減程度も大きく、最も合理的且つ實際的案である、本案は五國間內交渉、五國會議を經て纏まつた上、全體の會議に持出す方針で、去る五月來交渉は進めてゐるが、英米佛間の懸案がなか〳〵片づかぬので急には實現困難と思ふ

案はイギリスの第二國標準海軍力保有の自由を無視せるものなるも、特殊事情を考慮の提議に基きこの點は許容さるべしと觀てゐる

アメリカ官邊の意向

【ワシントン十日發】日本の新軍縮案に對するアメリカ官邊の非公式意見は次の如くである

地理的に隔絶せる日本が相接觸した大なる防禦地域を有する他の諸國と同樣の海軍を有するは遺憾である

戰鬪艦廢止
米下院テ氏提出

【ワシントン十日發】民主黨下院議員マクリン・テイック氏は、本日下院に米海軍の戰鬪艦を現役より除くべしとの案を提出しその結果は經費節約を來たし海軍士官一萬五千人を他の任務に就かしめ得べしと說明した

なほ米下院海軍委員長ヴィンソン氏は「日本の總體的海軍力增大の提議は各國に非友好的印象を與へん」といつてゐると

南京政府の回訓內容

【南京十日發】日支紛爭事件に關するソヴエート代表を招請する件に關しジュネーヴにおける代表部より請訓に接した南京政府外交委員會は十日午後四時より會議を開き協議の結果、原則としてアメリカの招請に反對せず、且つ和協手續に關しても九國條約、パリ條約、並に聯盟總會における數次の決議に關する限り右手續を接受するに決し即日ジュネーヴに回訓した

支那の郵政當局に
歐亞線利用を勸奬
東支幹線復舊に際し

【新京特電】今夏郵政接收後徧滿に繼續せしシベリヤ經由による歐亞間の郵便物はその後北滿の洪水から沿線匪賊の跳梁に引續き滿洲里事件發生に基き不通によつて續ひされ、シベリヤ・メールの東部線經由遞送は久しく杜絶の姿となつてゐた、從來ウスリー線から浦鹽經由の迂廻線にて漸く歐洲メールの發着を行ひつゝあつたが、今回の滿洲里事變の平定に伴ふ西部線の開通によりシベリヤ・メールは玆に滿洲里經由の常道に恢復を見るに至り十日午後六時滿洲國交通部は管下郵政局間に遞送業務復舊方を指令した、シベリヤ・メールの滿洲里經由遞送については內外より久しく待望されてゐたから交通部はヨーロッパ諸國、香港、マニラ等の各郵政廳に對しシベリヤ便の遞送方法復舊に關する通達をなすことゝなつた、なほ

中華民國は從來シベリヤメールの滿洲國經由を避け殊更に海路遞送をなしつゝあり、これがため歐洲とのメールは大運延のため內外官民の間に兎角の非難ありしものなるが滿洲國交通部は郵政業務は世界の公器として國際的機能を發揮するに努むべきものとの見地に基き今回のシベリヤ便の復舊を機とし上海郵政當局、天津及び北平郵政管理局に對してもこの歐亞間速達郵便線路の利用を勸奬する主旨にて十一日各方面に對して通電を發することゝなつた

戰債支拂の條件
英佛は修正を要求か

【ワシントン十日發】アメリカ政府は英佛兩國は十二月十五日期限の戰債年賦拂ひ履行を確信してゐるがその後兩國は支拂條件修正を要求せんと豫期してゐる

新京にも司法領事
大使館に直屬

治外法權撤廢は滿洲國の司法制度確立によつて實現するは時の問題となつてゐるが、新京に大使館の開設されてより、ハルビン、奉天兩總領事館の專任司法領事事務は自然人口增加に伴ひ多忙となり其所管地域の改正が必要とされてゐる、奉天は現在遼陽、鐵嶺、鄭家屯、安東をハルビンは新京、吉林滿洲里地方を所管してゐるので、大使館に直屬せる司法領事を新京に駐在せしめ吉林方面を擔任せしめる必要ありはせぬかと大使館で目下調査中といはる、無論これは滿洲國の司法制度確立に對する暫行的便法の意味も含まれてゐる、花輪司法領事は新京に司法領事を駐在の意見であると【奉天電話】

和協委員會の活動は
明年一月下旬頃から
我代表部は自主的態度

【東京十一日發】運命如何を氣遣はれてゐた日支紛爭事件は帝國政府の終始一貫せる絶對的強硬方針により十一月二十一日より理事會を開く事五回、總會を開く事僅かに四回で此處に早くも大勢決し小國側敗北裡に間題は峠を越してゐる如き觀を呈するに至つた、しかし十二日より行はれる十九ケ國委員會における**議事の推移は最も警戒を要する**となし、外務本省は出先代表部を督勵し、かへつて愈々**本格的對策を講ずる準備を整へ**てゐる、十九ケ國委員會は結局米、露兩國招聘の件を一方的に可決したのみで、クリスマス休暇を迎へ、右兩國の加入實現問題並に**和協委員會の實質的活動に入るは明年一月下旬から**となるは明瞭であるが、和協委員會に對しても單に交渉を纏める事のみを能事とし國策終局の目的を沒却せる在來の外交の型を脫し飽迄我國現在の極東政策を聯盟側に認めさせるべく**自主的且つ積極的態度を堅持して進む筈**だから深刻なる對立は變る今後に豫斷される形勢である

米、委員會に參加せず
英佛に招請拒否を通告か

【ジュネーヴ十日發】アメリカの最も權威ある筋から聞知するに、アメリカは聯盟が日支問題につき和協委員會には參加せざる事となつたと、即ちデヴィス米代表は英佛に對し、アメリカは聯盟規約署名國に非ざる故、聯盟が所謂聯盟規約違反國の處分を決する委員會に出席する事を欲せずと通告したと解される

これを如何に導くかの根本主義及び將來のプログラムを決する迄は

本庄將軍の誠實さ
在滿邦人に感謝

本庄前關東軍司令官は、凱旋後特別大演習司令官となり、且つ嚴父の喪に逢ふなど公私共に繁忙な日を送つてゐるが、過日日本商議會總會に列席のため東上した庵谷奉天商議會頭がたま〳〵將軍嚴父の五七日忌明け當日將軍を訪問したところ將軍は

自分が在滿中、在留民各位から うけた好意と支援に對する感謝の念は如何なる言葉でいひ現はすかを知らぬほど感激してゐる然るに凱旋後大演習やその他のことで忙しく禮狀を出す暇もなく相濟まぬことゝ思つてゐる、內に父の喪に逢ひ在滿各位から懇切なお悔みを頂いたが、それにもまだ禮狀を差上げ得ない有樣で重ね重ね失禮してゐる、それで君（庵谷氏）が滿洲に歸つたら本庄が呉々も感謝してゐるといふことを廣く各位に傳へて頂きたい

と懇囑された、庵谷會頭は將軍の何時に變らぬ誠實さにいたく感激したと【奉天電話】

抗日失敗に
地盤動搖
學良神經過敏

【天津十一日發】蘇炳文の東北僞勇軍潰滅に引續き今回の山海關事件起り、右は一先づ解決をみたが抗日計畫は片つ端から失敗し北支における學良の地盤は愈々動搖の兆あり、依つて學良最近全く神經過敏となり管下各軍に軍費その他の充實を圖りつゝあり、時局柄頗る注目されるに至つた

自重派の床次系
勢力を擴大せん
森氏を失つた政友會

【東京十一日發】森恪氏の死は政友會內部にも對外的にも大なる影響を及ぼし、政友會の一大損失と觀られてゐるが、氏の闘爭力と財的手腕とは黨內に拔くべからざる勢力を扶殖し所謂森系と稱する一派の動向は黨の動向を支配し黨を纏める努力を惜まなかつたが、この勢力の失はれる事は今後の黨の統制上懸からぬ影響を與へやう、斯て黨內に四、五十名あるといはるゝ森系の分散により重力關係に變化を生ずるを免れぬ、一方對外的に闘爭力薄らぎ所謂舊政友系床次一派の自重論が一段と勢力を伸ばすに至るべしと觀られ、又これ迄森氏の折衝に當つてゐた軍部、貴族院方面の關係も懸からぬ不便を感ずるに至らう

本年內の議會日程

【東京十一日發】第六十四通常議會召集はいよ〳〵あと十餘日に切迫し貴衆兩院は諸般の準備を進めてゐるが、年內の議事日程は大體左の如くである

二十四日　召集、貴衆兩院成立
▲二十五日　大正天皇祭かつ日曜日につき休會
▲二十六日　午前十一時天皇陛下親臨の下に貴族院において開院式御擧行、終つて衆議院は直ちに本會議を開き勅語奉答文を可決
▲二十七日　貴族院は午前十時本會議を開き奉答文を議決、全院委員長の選擧を行ひまた各部において常任委員の選擧を行ふ、衆議院も同時刻本會議を開會、全院委員長の選擧を、各部で各常任委員の選擧を行ひ、さらに各常任委員長および理事の互選を行ふ、なほ兩院議長は當日參內それ〴〵奉答文を捧呈する

右の如く廿七日年內の議事を終り例年の通り明年一月廿日まで休會となるべくその他の議事について は近く各派交渉會を開き決定するはず

大橋外交次長

久しく日本に滯在してゐた大橋滿洲國外交部次長は十一日安奉線急行列車で歸奉、直に奉天總領事館に向つたが「はと」か或は十一日夜の夜行列車で新京へ歸る筈【奉天電話】

遞信局の收入
五割の增收
先月迄の收入五百五十萬圓

滿洲事變の影響を受けて關東遞信局の七年度における收入は十一月迄に五百五十三萬五千餘圓に上り前年に比し五割方の大增收をあげてゐるが年度初め以來の數字を見ると左の如く各月共前年同期に比し著しい增加を示してゐる、而して左の數字中四月、七月、十月の夫々他の月に比し激增せるは電話收入中府加使用料が年四期即ち四、七、十、一月の各月に徵收するためと、專用電話料が年二回即ち四月と十月に徵收するためである、今各月別にその數字を示せば左の如くである（單位圓）

	七年	六年
四月	七〇七、六六六	四九九、七七〇
五月	六〇八、〇六三	三三一、〇四一
六月	五八八、九〇七	四〇四、三三二
七月	七三三、九八三	四四四、七六六
八月	六八六、二五八	三九三、九三二
九月	六〇三、九〇〇	三二一、三〇一
十月	七〇〇、八四〇	三九九、〇九六
十一月	六〇一、〇九八	四一一、〇八〇
累計	五、五三五、〇〇八	三、七一〇、〇八〇

勞農共產黨
革正斷行
明年を期して

【モスクワ十日發】スターリン氏を書記長とする共產黨中央委員會は來年一月一日より向ふ一年間に亘り全國的に共產黨の一大革正を斷行する旨を發表した、そのため新加入の申し込みの受理は即時停止される事となつた、前回の例よりして今次の革正により除名さるる黨員數は現在の二百萬黨員の二乃至三割に上る見込である、右發表はスターリン氏が現下のロシアの直面しつゝある諸種の重要問題に鑑み斷乎革正を決意した結果によるものと注目さる

外蒙各旗代表
を學良使嗾

最近天津より齎された情報によれば外蒙古の各旗の代表者九名は從者を從へ北平を經て南京に向つたが、彼等は南京政府を訪問し蒙古旗聯合辦事處の接收及び外蒙古民族の中央政府擁護は依然變らず外蒙古民族の抗日は中央民人に比して劣らざる旨を傳へ、中央政府の擁護と援助を請願するものと傳へられてゐるが、彼等は張學良一派の策動に乘ぜられつゝあるものと觀測されてゐる

天津繁榮に
新海河計畫

【天津十一日發】黃河々務局長孫慶澤は河北全省河務會議の席上に天津市の繁榮策として新に天津より太沽迄の新運河開設の提案をなし、大會はその原則を通過したがその實現は容易ならざる大事業であり、現在の如く海河狀況良化して大船舶の天津入港を見るやうになつては一層至難な事業であるがその要旨は次の如くである

提案の理由は海河泥塞のため十噸以下の小汽船が入港する狀態であつて、市繁榮に重大影響がある、新運河を開設すればその不利不便を救ふと共に、上流地方の降雨期における河水を分流せしむる事が出來る故、夏季における水害を防止すると共に市街河沿線における開發と共に運河地は地價昂騰せしめ農村は其水を利用して農作を促進出來、海河の如く閉塞の災害を蒙らず一擧兩得であるといふのである

同遊會代表
臺灣各地を視察

【東京十一日發】貴族院各派有志で組織せる同遊會は臺灣における產業狀態、日月潭工事視察を目的に臺灣各地の視察を行ふ事となり代表として西尾、小畑、青木、倉知、松村の諸氏廿七日出發すると

町尻侍從武官

【チチハル特電十日發】町尻侍從武官は十日午後三時十五分齊齊哈爾着、飛行機にて無事チチハルに到着した、飛行場には松木〇團長、內田領事館警察署長、張警備司令始め官民多數出迎へた、侍從武官は十一日〇團始め各部隊に聖旨を傳達、十二日呼倫貝爾方面に出發の豫定

吉田大使着奉

吉田茂大使は十一日午後三時はと號にて奉天へ到着多數の出迎へをうけてヤマトホテルに入つた【奉天電話】

社說

滿洲里事件と其善後策

九月二十七日滿洲里に突發した反滿洲國軍の異變以來、滿洲國政府を援けてわが軍部が傾倒した苦心は一方でなかつた。殊に皇軍に於ては同地に監禁された自國官民の安危を慮かり、隱忍して百方彼等の救出策に平和手段を盡したが、叛將蘇炳文の態度明らかならず、徒らに時日を遷延して益々事態を急迫せしめ、遂に赫として討伐の師を進むるに至つたが、時漸く嚴冬肌を劈さく際なるに拘はらず、風雪を冒して大興安の嶮嶺を横斷し、到る處前敵を擊破して目的の地を攻略した。かくて一萬數千の反軍は四散し、叛將等は急遽露領に竄入して影なく、短日月間に北滿の天地を掃蕩したる功績は、吾人の之を耳にして感激措かざる所である。

◇

惟ふに滿洲國成立してより、兵匪の鎭撫は實に施政當初の一大急務であつた。而して新國家の建設に最も强力な支持を與ふべく決意したわが軍は、この治安問題の爲に奮闘し勇敢した結果、着々として建國政治の基礎を鞏固ならしめた。就中滿洲里の變事に就ては、その地域が國際的重要の衝に當るが爲に、頗ぶる細心の注意を之が鎭撫策に拂ひ、兵威と恩諭と、兼ねてその善用の途を誤らざらんことを期した。されば反軍の諸將等も擾にその狂暴をふるふに由なく彼等が賴つて以て國交を撹さんとした蘇聯政府に於ても、また僞としてその詐謀に乘ぜられるが如きことなかつた。かくの如きは固より理の當然ではあるがわが軍の滿洲國建設事業に對する公明至剛なる擁護、能く今次の偉功を收めしめた理由でもある。

◇

滿洲里事件は我が在住官民に對して、實に悲慘なる不幸と損害とを與へた。しかしこの事件が滿洲國に齎らした結論は非常に有意義である。この地域の安危は直ちに北滿全般に大なる影響を與へるこというまでもないがそれだけ密接な利害關係ある諸國民の、事件に對する動向を看取し得た譯だ。若し關係諸國民にして互に輕擧妄動せんか、吾に顚沛をして多數良民に慘禍を與へさせたのみでなく、小事は遂に大餘して國際的紛議を蘇起させずに置かなかつたであらう之は接壤國具眼者の均しく夙に懸念した所であつて、わが賢明なる軍部當局者が、必ずしも焦慮せず、堂々和戰兩樣の決意を策定して機宜の處置を貫徹した所以、吾人は茲かに事件の經過を回想して、所謂雨降つて地固つた感を懷かざるを得ない。切言すればわが國の建設に就て、わが國が有する誠意を中外に表示すると共に、他の接壤國亦たその建設に對して、理解と好意とを寄せて居ることが證明されたと評し得る。

◇

たゞ問題は反齊等今後の行動如何であるが、それよりも重要な急務は、北滿鎭撫の機會に採らるべき人心安定策だ、他動的に顚徒の再起すべき機會なからしむるには、それだけの守備力と開發政治とが必要である。由來この地方は曾て奉露戰爭時代に相當損害を受けたが、今次の事件によつて更に人心を浮動させた。かうした累次の受難はその半面に土地の重要味を語つて居る。北滿の開發は主權國の利害に大關係あるは勿論、日本並に隣國の絶えず關心を拂ふ所だが、この重要地域の中心は滿洲里である。殊に吾人は夙にこの地に在住した同胞が、不測の事變に累ぜられた損害の深刻なるを思ふとき、今後再び右の如き慘禍を内外民に繰返させざらんことを切望する。之は着し當の滿洲國は勿論、關係諸國の仔細に研究すべき新問題であらねばならぬ。

郵、商船の合同 明春早々具體化か 極秘裡に默契成立

【東京特電十一日發】豫て取沙汰されてゐた郵、商船合同問題は十日漸く兩社當局間に現實問題となつて現れた、即ち今春來郵船、商船及び三菱、住友兩財閥の連絡策成り年内に郵船、近海郵船及び大阪商船は合同に同意するものなりとの要請を作り明春早々左の綱要を以てこれが具體化を圖ることに十日極秘裡に默契が成立した

一、郵船百隻總噸數七二二、一二〇噸、近海四十七隻、一四六、八九四噸及商船百三十二隻五一七六四四噸は打つて一丸となし、二七九隻二三七五、五五八噸の大商船隊を編成すべし

一、兩社在來の重複航路及び重複支店を内外の二系統に統一すべし

一、事業の合理的統一化を第一階梯とし資本合併は第二次確定に俟つものとす

この合同が直に資本合同に到達するか、資本合同接近に止めるかはなほ今後の交渉に殘されてゐる

鮮銀券發行新記錄

【京城十一日發】十一月末における朝鮮銀行券發行高は一億一千三十二萬に達したこれは本年の新記錄である

大連のプロムナード(10)　河野想

彩票とボーナス

二擲千金、それで現實の生活に萬一のつながりをつけやうとする射倖心の群像

移民教育問題が顧みられず遺憾

全國小學校長會議の收獲

中川旅順第一小學校長談

旅順第一小學校長中川亥三郎氏は過般東京に於て開催された文部省召集の全國小學校長會議に關東州内の小學校を代表して出席此程歸旅したが語る

文部省は今回はじめて全國小學校長會を召集した「小學校教育に關し改善を要すべき事項並にその方案如何」といふ諮問案を出した、わが現行小學校令は遠く明治三十三年の

改正令に　基くもので爾來三十有餘年を經過してゐるがその間時勢と共に國民教育の重要性が益々加はり同時に社會の進運に伴つて之が改善に迫られてゐる實情であり、今回の會議は實に時宜を得たものであると同時に最も重要な會議であつた、召集された者は高等師範の各主事及び各府縣各三名づゝの代表者で答申案は三日間に亘り愼重討議を加へ五項目四十四項に亘り答申したが中でも注目すべきは

一、義務教育年限を八ケ年に延長すること

一、一學級兒童數を五十人以下とすること

一、師範學校令を改正して專門程度の教育をすること

一、教科目、教授時數は土地の狀況に依り自由裁量の範圍を擴張すること

一、教科書の改訂を敏速にし時勢に適應せしむること

一、速かに國語假名遣を改正すること

一、一層公民教育、鄕土教育、勞作教育に力を注ぐこと

一、小學校教育に利用すべき映畫フヰルムの製作及び檢定のために文部省に權威ある機關を設くること

一、高等小學校の爲に單行の教育令を制定公布すること

一、一層教員の地位を安定にして同一學校の勤續を長からしむること

などであらう、將來の植民思想を涵養して移民教育の方針を樹立することは急務中の急務だと思ふが、この項の削除されたことは誠に遺憾であつた

地方教育　事情の發表があつたが、地方の不況は想像以上で教員俸給の不拂、缺食兒童等々同情に堪へないものがある、幸ひに政府は本年度以降三ケ年間教育費に一千二百萬圓、給食費に八十八萬圓支出され之が匡救に少からず苦心されて居る狀態であるは喜ばしい

ラッシュ・アワーの電車　通勤子

投書歡迎　五十行以内　中傷はとらず

◇滿電が安全電車をアメリカの田舍から輸入して國際都市當大連の市中を疾驅するやうになつてから最早五、六年になつた、この間毎日電車の厄介になつて通勤せねばならない我々サラリーマンは如何にこの電車のために不愉快を感じたことだらう。

◇朝の出勤時間に、晩の退社時間に、あの混雜する時は、一度車掌の言に從つて中程などに入つたが最後だ、下車すべき停留所に來てもなかなか降りられない、さりとて誰も奧へ入りたがらない、人々は益々混雜する、車掌は聲を枯らして叫ぶ。

◇一體滿電當局はこれを何と見てゐるだらうか、奧に入らない者が惡いか、こんな田舍廻りの電車を走らす當局が惡いのか、我々は先づ安全電車の撤廢を叫ぶ前に當局に向つてラッシュ・アワーの間だけでもこの電車の運轉を中止せられんことを提議し敢て滿電當局の辯明を求むる次第である。

お答へ　ラッシュアワーの混雜は安全電車に限らず前後に出入口のある車輛は不便が多いのですが現在當社には百十臺の電車中中央出入口のあるものは三十臺のみでラッシュアワーに中央出入口のある電車のみを以て充當することが出來ません、從つて當社においてはラッシュアワーには出來得る範圍に能率を擧げて或は運轉車輛數の增加、バス運轉回數の增加等に依つて混雜緩和を圖つて居り、又一方朝夕の乘客の潮流を調査して一層輸送能力を擧げて、混雜による乘客の御迷惑をかけぬため電車の運轉を圓滑ならしめるやう努力してゐます、なほ目下全電車を中央出入口のあるものに改造することは出來ませんが今後改造新造の場合には全部中央に出入口を附する方針でゐます、(滿電電鐵課長談)

滿洲移住內地人の常食研究結果

値段も安く榮養價に富む獻立

滿洲醫大　阿武博士發表

滿洲事變以來滿蒙に對する內地一般人士特に疲弊困憊せる農民の滿蒙移民熱は非常なもので住木斯に武裝移民團を送つて以來、益々農民の移民熱は熾烈となつて來たがこれに伴ひ最も重要視されてゐる食料住宅につき滿洲醫大の阿武博士は研究に研究を重ねてゐた處、十日漸くその自信ある結果を發表するに至つた

その研究によれば農業の移民は滿洲人と殆ど同樣な食物を攝取せねばならぬし、價格等も充分考慮し滿洲人の常食と同樣な材料を用ゐて北大營の國民高等學校生徒四十名につき實驗した、その結果一日三食の諸食料原料は平均十錢から十二錢位、朝食は粟、うどん粉の飯、中食は高粱飯、夕食は玉蜀黍、うどん粉で四ケ月の實驗で體重には變化なく體重は寧ろ增加してゐる右の食物を原料として四十餘名の吸收榮養率は

蛋白質七〇%、脂肪八二%、含水炭素九九%、灰類七七%、全カロリー九二%

內地農民榮養率

蛋白質八四%、脂肪七七%、含水炭素九九%

で內地農民の榮養吸收量より效果的であるが、窒素一日三瓦、消化されぬ窒素がマイナスとなることがある、しかしこれは混食物で補充しアミノ酸の心配はない、又一般滿洲人の常食消化率及び食費率は農民一日の食費とカロリー蛋白質五八〇カロリー、全カロリー四九〇〇、價格十二錢、勞働者は蛋白質五三〇カロリー、全カロリー四九〇五、價格卅九錢、軍人は蛋白質四九〇カロリー、全カロリー三九〇〇、價格十七錢牛、學生蛋白質五五〇カロリー、全カロリー三九〇〇、價格四十六錢、官吏蛋白質三五〇カロリー、全カロリー二二三〇、價格二十五錢である、今回の阿武博士の實驗成績は價格及びカロリー兩點において寧ろ好結果を齎してゐる、重要問題とされてゐた農業移民の食糧問題の解決も玆において漸く解決され又同大學の三浦博士の住宅研究も近く完成される筈で兩者完成の曉にはこれ等移住民團に絶大な貢獻となるであらう(奉天電話)

日英經濟界觀測(下)

ドイツ景氣研究所の發表

ポンドの下落によつてイギリス工業は諸外國の凋落にも拘らずその生產高を停止當時と同程度に維持することを得た、イギリスの世界經濟に於ける地位は之によつて著るしく强めらるゝに至つた

一方投資市場も他の大工業國よりも早く回復し株式社債類の發行も可能となつた、これはイギリス財界の前途の見込をつける上に重要な意義を有する

然し世界經濟界の回復は誠に遲々たるものでイギリスは尚今後相當の期間幾多の不利益を忍ばねばなるまい、而して現在の鑑既に物價的上が不可能な如き狀態にあることは困難を倍加するものであらう、即ち原料品の一部が騰貴して生產費の膨脹を來し企業利潤が低下した、その損目は勞賃の引下となつて現れ、加ふるにオッタワ協定によつて實施された食料品關稅は生活費指數を大きくし社會不安が益々加はりつゝあるからである

以上はイギリスの今日の立場である、金本位停止が果してイギリスを救つたかどうか、一年後の今日イギリスは果して滿足すべき狀態に達してゐるかどうか——この結論は右に述べた所から引出さるべきであらう

×

昨年末日本が金本位を停止して以來インド、支那等のアジア市場は著るしく開拓された、然し圓の下落による輸出貿易の振興は本年春上海の兵亂が收まり支那市場が再び日本品を吸收するやうになつた頃からである、其以來工業生產も急速に增加した、本年中頃になると工業生產は昨年十一月より一割方多くなつた、輸出工業例へば綿織物は一九二九年來の隆盛を見た、一方化學工業品及び金屬工業品等も國內市場を開拓したが之は圓安と關稅引上とによつて外國品の輸入が甚だしく壓迫されたからである

然し特記すべきは工業生產膨脹の陰に深刻な農業恐慌が見舞つた事である、就中生糸市場における困難は一般の活況を阻害する程であつた、生糸は價段は勿論生產高及び輸出高とも本年上半期には減退した、從つて農業收入の低下は甚だしかつた

生糸のみではない他の農產物に就ても工業方面よりの需要減退で賣行は縮小した、其後本年中頃以來生糸價の昂騰につれて農業は一般に見直しては來たけれども今秋の米作豐年を傳へてゐるため又々新しい困難が生じて來た

×

本年上半期において日本の貿易尻は例年以上の入超を示した、之は全般的に見て工業品輸出が增加したに拘らず生糸の輸出が減り他面原料品の輸入が增えたためである、然し本年下半期は糸價の昂騰と共に生糸輸出を增し出超を續けるに至つた

圓爲替は金本位停止と共に低落し資本の逃避が引續き起つた、元來日本は外國產原料品を大量に必要とするため輸入爲替の需要が多かつた、然るに六月の關稅引上で輸入品價格が昂騰したために輸入爲替の需要額は從來より夥しくなつて來た、七月一日以降政府が資本逃避防止法を施行したのは之が爲めである

イギリスの一般銀行は金本位停止直後發券銀行の援助を受けずしてその金融力を回復することが出來た、然し日本の銀行ではさうは行かなかつた、既に昨年中頃から著ろしくなつてゐた預金引出は信用恐慌の進展と共に益々盛んとなつた、資本逃避と原料品の投機的買付が多額の資金を要求したのである

然し四月以後信用恐慌の緩和と共に預金の引出は止んだ、同時に出超により工業方面よりの資金流入があり工業債務が決濟されて銀行資金は再び增加した

×

金本位の停止、圓價下落によつて兎も角も現在日本の輸出は增加してゐる、然し一般の景氣が見直さない限り今後幾多の困難に逢着するかも知れない、何となれば圓爲替安に對して諸外國が輸入防遏の報復的手段を講じつゝあるためである

圓爲替は出超の連續によつて回復するかに見える、然しインフレ懸念による資本の逃避は今後尚樂觀を許さない、而も出超にした處が現在日本の國內物價が何れの競爭國よりも安いがためであつて今後騰貴するとなれば輸出にとつて大きな不安材料となるかも知れない

景氣研究所はかく斷定して物價騰貴の避く可らざるを暗示し、延いて輸出の衰微、圓爲替の續落を警告してゐる

旅順市長の後任

突如四大難問題が起りて

前途逆睹し難い形勢

旅順後任市長問題は目下宇都宮月祭町に閑居の宮地久壽馬中將の內諾で大勢決せるやに傳へられたがはしなくも玆に左記四大問題發生し前途逆睹し難れる狀態となつて來た即ち

一、宮地中將と同時に出馬を依賴した佐賀在住の木下文次中將(前旅順要塞司令官)よりも承諾の通知あり、而かも新京方面には後者の方關係深しとの事にて軍關係により市の繁榮を望む向は玆に一考を要するとの聲高まり來つた事

二、監督主務官廳は市長有給制は未だ旅順市民最大多數の希望に非ざるのみならず府財政の現狀は之を許さずとし該制度採擇を時期尚早なりとの意圖相當强固なる事

三、市當局者に有給制採擇につき相當難色あり恐らく市會數次の建議案提出から場合によつては長官直訴へ進む惧あること

四、市民中この上の增稅を好まぬ向及び市民の七割を占むる官衙關係者の大多數は新市長推戴の道程が局部的にして市民の總意を代表するものに非ずとして猛烈に反對し始めたる事

電氣事業改善策の論文を募集

滿洲電氣協會にては滿洲電氣事業開發の方法として「滿洲電氣事業改善促進策」に關する論文を會員より一等百圓、二等五十圓、三等廿圓の懸賞にて募集すると、なほ締切は八年二月廿日、發表は四月十五日、審査員は糟谷軍司令部囑託、中村遞信局電氣課長、入江滿電專務、目黑滿技協會長、岡村滿鐵計畫部員、大磯奉天電燈廠員の諸氏である

人事

▲小谷節夫氏(政友會代議士)十一日午後一時入港大連丸にて着連　▲橋三郎氏(滿鐵囑託)同上　▲エスカスビー氏(ピアニスト)同上　▲于靜鎌氏(故于沖漢氏令息)同

鄕軍第五分會總會盛況

在鄕軍人大連第五分會(聖德街方面)第四回定期總會は十一日午前十時より下藤小學校にて開催、若月分會長始め會員約二百名參集、高柳中將、岩井少將、高塚市議並に周水飛行場の加藤航空中佐、中山航空少佐が來賓として來會した總會後高柳中將の時局に關する講演、中山少佐の愛國號の活躍に關する講演等あり、午後四時散會裡

大觀小觀

本社チチハル特派員の、高波服部兩部隊從軍記によると、零下二十四度の酷寒を物ともせず、興安嶺下の徒步進軍▲皇軍何のためにこの勞苦を敢行するか、從來史上の行軍は、酷寒酷暑を凌ぎて峻難を突破するも、多くは他民族征服慾の爲めに過ぎなかつた▲皇軍今次の行動の如く、全然住民の桎梏を除き、王化を頒たんとする、崇高な精神より出でたものは極めて稀有の例である▲甘南における官民の、皇軍歡迎の有樣を見ても、彼等に皇國の精神は徹底した▲わが此の精神はまだまだ滿洲國內に、廣く普くこまかく行き渡らしめねばならぬ▲國民は、國民を代表して此辛苦に當面する將兵に、滿腔の敬意と謝意とを表さねばならぬ▲同時に貫き我精神を、自らいたはり、自ら誇りとする氣持を高調せねばならぬ▲物質的利害と、低調な法理觀と政治慾との外に、何物もない國際聯盟の如きは、齒牙にかくるに足らぬ▲海軍軍縮に關する我政府の提案が愈々發表された▲岡田海相の談にもある通り、今日の如く各國が、自分を强くして他を弱め、それが安全だ、公平だと主張してゐる間は、いつまでたつても此問題はかたづかぬ▲此處にも、皇國の世界大平和の崇高な理想から割出された提案が必要なわけだ

本日畫報を添ふ

滿洲日報
十二月十一日發行
大連市東公園町 滿洲日報社
出張所 大阪住吉區アベノ筋四 新京室町二丁目 電話 ②二五七〇番

わが正當なる主張に聯盟の空氣好轉
不當なる決議を差控へん

【ジユネーヴ十日發】今週月曜日十二日午後三時半から多分スイス代表モッタ大統領を議長として開かるべき**十九ケ國委員會が如何なる經過を辿るか**はジユネーヴの注意の焦點なるが、スペイン、アイルランド、スエーデン、チエッコの四國代表提出の決議案が松岡代表の撤回要求とその後の歴史的大演説の壓力により事實上死んだと同樣の紙屑となつて十九ケ國委員會へ送り込まれた事は、換言せば**總會の大勢が滿洲國政府不承認決議並に日本を自衞權の發動範圍を越えて侵略と認める事は差控へなければならない事を認めた**ものと解釋し得べく、今後の議事はかゝる空氣を出發點として進めらるゝものと觀らる、昨夜サイモン氏が「和協不成立の場合は聯盟規約第十六條の適用已むなし」と述べた事は規約を無視し得ざる彼の立場を受動的に認めたに過ぎず、上記の如き空氣のもとに**凡ゆる秘策を盡くして跡始末に努力**すべきは一般に豫想さるゝ處である

我代表部に回訓到着
直に重要會議で對策決定

【ジユネーヴ十日發】十九ケ國委員會に對する我政府の訓令は十日正午過到着した、我代表部は午後三時から代表部會議と參與會議の合併協議會を開き對策を決定したが**右訓令には米露兩政府との重大打合せをも考慮**されて居り、理事會と總會の一斷戰を終つた**松岡代表に廣汎な自由裁量を與へた**ものであると

聯盟に加入不必要
嚴然たる獨立事實を説明せよ
滿洲國代表部を激勵

【ジユネーヴ十日發】謝介石總長の命により丁士源、ブロンソン・リー及びエドワーヅ三氏により成る滿洲國代表部が正式に成立して以來、日本各地から左の意味の激勵電が殺到して居る

無益な聯盟に加入する如き必要を認めず、只專ら滿洲國の嚴然たる存在と、支那本土に勝る輝やかしき未來とをジユネーヴに集る歐米人に徹底的に説明印象づけよ

日本に滿洲の治安を期待

【ロンドン十日發】本日のデリー・メール紙は イギリスにおける平和論者は未だ滿洲を支那の配下に恢復する事を希望してゐるがしかし之は明らかに滿洲を再び無政府狀態に陷れ徒らに馬賊を跳梁せしめる結果となるに過ぎぬ、英國民の大多數は日本が滿洲における治安を恢復し以つて文明に多大の寄與を爲す事を信じてゐる

十九國委員會

【ジユネーヴ十日發】十九ケ國委員會は十二日午後三時半(滿洲時一時半)……

滿洲移民斡旋に
新京に駐在する梅谷光貞氏

滿洲移民に對する日滿兩國政府の連絡を圖るため拓務省は新京に出張所を新設して小河書記官を派遣することとなつたが陸軍省でも元長野縣知事梅谷光貞氏を陸軍省囑託、關東軍特務部員として新京に駐在せしむることとなつた=寫眞は新京へ赴任の梅谷氏

山海關事件は十日條件附で解決
支那側、我軍に陳謝

山海關事件は張學良一派が國際聯盟の空氣を支那側に有利に導かんため、支那全體をして我に挑戰せしめ以て該事件を日本より挑戰せし如く裝ふ卑劣なる行爲であることは世人のあまねく知るところにして、我在錦州軍は何柱國軍に對し嚴重抗議の結果、十日正午左の條件で解決した

一、本事件は山海關附近において民國獨立第九旅が日本軍裝甲列車に發砲せるに起因せるものにして、民國より日本軍に對し深くその罪を謝す

二、將來再びこの種事件を惹起せしめざることに關しては絶對にこれを保障す、萬一事件惹起の場合は民國軍においてその責に任ず

三、一切の排日行爲に關しては嚴重これが取締の責に任ず

四、義勇軍の取締りに關しては責を以てこれに任ず【新京電話】

山海關の事態
特別變化無し

山海關方面の事態はその後特別な變化なく日本側としては支那側に誠意を以て陳謝せしめ、わが裝甲車發砲事件を圓滿解決する方針のやうである【奉天電話】

議會切拔けのため黨內の統制を希望
藏相から鈴木總裁へ

【東京十一日發】議會開會を前に政府も政友會も對議會策につき腹の探り合ひをしてゐるが、過般來岡田海相は齋藤首相の旨を受け高橋藏相を訪ひ、政友會の議會態度を質した事實もあり、藏相には首相の肚裡も諒解されてゐると見られるので、鈴木政友會總裁は十日午後三時高橋藏相を訪ひ、首相の態度、將來の政局觀等を質し、更に黨情を述べて懇談する所あつたが

藏相は鈴木氏に對し

首相は何時迄も其職に戀々たるものでなく、又憲政の常道に復歸し强力なる內閣によつて時局を匡救すると思ふが、現下の國情は、外は國際聯盟開會中であり、內は豫算が編成されてゐるのであるから政友側も隱忍自重し、來議會にては世間の悲難を買ふやうな騷ぎをせず政府を助け無事議會を切り拔けさすやう黨內を統制指導して貰ひたいと自重を希望した模樣である、なほ三土鐵相は鈴木總裁辭去後藏相と會見、右會見顚末を聽取した上二時間餘に亘り懇談した、叙上の結果は今後の政局の動向を示す上に重大なる關係を有するものとして注目されてゐる

來議會に提出する爲替、貿易兩管理案
その理由と案の內容

【東京十一日發】對米爲替二十弗の大關門を低迷しつゝ、わが對外爲替は資本逃避防止法その他政府必死の安定維持策にも拘らずその前途は悲觀されこの儘放置すれば國家上非常なる損失を招く事となるので、大藏省でも愈々最後的手段として爲替管理案、更に進んで貿易管理案を來議會に提出すべく準備を進めてゐるが、爲替管理を必要とする理由並にその大要は左の如きものである

根本的理由

一、爲替相場の激動を調節すること

一、國際收支のバランスを圖ること

一、通貨の價値を調節すること

具體的理由

一、今日の爲替變動を防止するには資本逃避防止法では不充分なる事

一、無爲替輸出を取締る必要ある事

一、爲替思惑見越輸入等を取締る事

一、金準備を擁護する事

一、明年度入超期に入つて原料の思惑輸入を取締る要ある事

一、インフレーションの結果物價騰貴見越しの思惑輸入に備へる要ある事

一、外債の元利拂その他海外拂が激增してゐるから國際貸借改善の上より見て絶對に爲替安定の必要ある事

案の內容

一、一切の爲替取引を日本銀行に集中すること

一、商品の輸出には必ず輸出手形を附する事とし、輸出手形は政府の命ずるものに賣却する事

一、商品の輸入は必要品に限り贅澤品の如きものゝ輸入は一切制限する事

一、外國爲替手形の取引には總て政府の許可を要すること

一、外國通貨、外貨證券、外貨手形の輸入を禁止する事

一、外貨爲替の先物取引を禁止する事

一、外國通貨、外貨證券、外貨手形の所有者は政府の指定する者に賣却する事

一、外國通貨、外國證券、外貨手形を取得したる者は政府に報告すべき事

一、法律に違反したる者に對しては嚴重なる罰則を設くる事等である

米國の招請應諾
聯盟の手續完了後

【ジユネーヴ十日發】軍縮米代表デヴィス氏は本日朝十時半ロシアのタス通信社代表ロム氏に對しアメリカの聯盟招請應諾は聯盟自身の手續完了後であらうと述べた、一方リトヴイノフ氏は十一日夕刻ジユネーヴに到着するが茲に注目すべき轉回が豫想される

軍縮委員會は十四日開く

【ジユネーヴ十日發】軍縮幹部會は問題の經過報告と一般委員會の議題準備のため十二、十三日頃開催される模樣なるが、一般委員會の開催は十四日午前と正式に決定した

撫順炭の地賣は二割一分の增加
社外炭は反對に半減

曾て銀安と學良政府の政策で社外炭に漸次販路を侵蝕されてゐた撫順炭地賣が事變以後舊地位を復活しつゝあることは屢報のごとくであるが、十一月末現在までの今年度の總地賣高は九十萬噸で昨年同期間の七十一萬噸に比し十九萬噸即ち二割一分の增加を示してゐるこの形勢は今冬期を通じて持續するものと見られてゐるから前年に比し優に三十萬噸以上の地賣增加を示すべく、昭和三、四年頃の二百萬噸時代には及ばぬが昭和元、二年當時の數字に復活すべく明春より奉天その他に工業が旺んに起れば二百萬噸實現も遠からざるべしと樂觀されるに至つた、かく撫順炭の地賣が異常な躍進を示しつゝあることは反面において社外炭が閉鎖もしくは不振に陷つてゐることを物語るもので、卽ち北票炭のごとく熱河の形勢安定せざるため出炭せざるものあり、又たとひ採掘をなしてゐるも銀高や資本缺乏や過去のごとき特殊援助を受け得ざるに至つたこと等から送炭減少するに至つたもので、今年度の社外炭の總賣炭高は五十萬噸內外と見られ、一昨年の百七十萬噸、昨年の九十萬噸に比して每年半減しつゝあるといふ注目すべき現象を呈してゐる

支那關稅障壁の緩和を折衝
大連華商代表を上海に派遣

大連輸出の支那向け滿洲特產物の主要品たる大豆は昭和七年度において三十五萬八千噸、豆粕は二十一萬六千噸、豆油は六萬五千噸に達しこれを大連輸出の全數量に比較すれば大豆二割三分、豆粕二割七分、豆油は

實に七割

に相當し對支輸出は重要なる部分を占めてゐる、然るに既報の如く南京政府が去る九月二十五日以來、大連經由貨物に對しては外國品として取扱ひ輸入地從價による輸入稅を賦課し、全くの禁止的關稅政策をとつた結果、爾來支那向輸出は殆ど杜絕の狀態に陷り支那側當業者は非常な困惑を感じてゐる、これがため當地の當業者は勿論上海における企業者は豆粕は別として、豆油、大豆は食料品なるを以て、該高率關稅の賦課は却つて消費者に對し苦痛を與ふるものであるとして、種々南京政府當局に對し

陳情對策

を講じてゐる模樣である、支那向輸出の當業者はいふ迄もなく殆ど全部が華商であるが、豆粕、豆油の主要なる消化市場としての支那向がかくの如く杜絕の姿に陷る結果は必然的に大連油坊工業に對して甚大なる影響を與ふるのみならず延いては一般不況に及ぼす影響も甚からざるものがあるので、華商側輸出商及び大連油坊聯合會ではこの際代表者を上海に派遣して關稅緩和の方法如何並にこれが具體的對策を執ることが緊要であるとし寄々協議中であるが、右は先年上海方面との取引を圓滑にするため大連油房聯合會が中心となつて代表者を派遣し彼地の當業者と折衝を重ねた結果

販路擴張

に非常な成果を得た事實あるに鑑み現狀打破のためには是非代表者を派遣して具體的に緩和の方法を講ずることが緊切であると提唱されてゐるわけである

目まぐるしい「師走の國際政局」
愈よ紛糾して多忙

師走の國際政局は愈々多忙である――

日支紛爭、軍縮問題を中心とするジユネーヴの形勢が依然混沌たるの折柄、更に戰債問題もありナカ〳〵多忙である

斯くて世界の不況を打開せんとする國際的努力は次第にその影を薄め、少くとも軍縮、戰債問題が解決しない限り國際經濟會議開會は不可能の狀態にある

而も各國夫々の實情について見ればドイツは政情混沌としてをりイギリスには我が儘くボンドの價落……ありアメリカ亦巨額の赤字に惱んでゐる

×

わが國民の全神經をかき立てゝゐる日支紛爭討議の聯盟會議は國際的情勢も當初より幾分緩和されて來たので帝國としては聯盟の顏を立てゝ大國の襟度を示すことゝし留保付で總會に臨むことゝなつたのである、聯盟としては問題を一先づ總會に移して局面の打開を計り、その間國際紛爭調停機關としての聯盟の面目を保ち得べき何等かの解決策を執る計らしい、一方、軍縮會議や戰債問題もさう容易には解決しさうもない

×

こんな狀態であるから不況克服の國際經濟會議も急に開かれさうにない

準備委員會は十月卅一日からジユネーヴで開かれ本會議の範圍と題目を決定すべく貨幣及び經濟の二分科委員會を設けて通貨、爲替物價、關稅、信用、資本等の各項目に亘つて審議を行つた、然しこの委員會も結局何等纏まる處なく明年一月準備專門家會議を再開する事になつた、目下の形勢では本會議の開會は來年五月になるものと見られてゐる

×

かういふ國際情勢を前にしてアメリカ政府が戰債問題について强硬な態度をとつてゐるのは、前述の如く軍縮促進策と對內策であるが、アメリカの豫算が非常な赤字を示し更に增稅の外ない今日アメリカにのみ犧牲を強いるのは蟲が好過ぎるといふのが本音らしい

實際アメリカは本年度に於て八億五千萬ドル、來年度においては二十億ドルの豫算不足が豫想されてゐる、從つて今度の議會も主として赤字問題に終始するであらう

ドイツはパーペン內閣が總辭職してから半月かゝつて、やつと最近前國防相シユライヘル將軍が政黨の支援如何に拘らず組閣した、蔣に角ヒ元帥は今度の內閣は國會に對してゞなく大統領に對して責任を持たす所謂「大統領內閣」とし、和協的手段によつて混亂した政局を安定せしめんとしてゐるらしい

×

顧へつて支那の形勢を見るに相變らず混沌としてゐる

北には安福派、舊直隷派、西北軍閥間の團結成り、南方廣東の所謂新國民黨は匪賊掃蕩を名に藉つて既に江西に大軍を進めてゐるといふ、一方四川の戰亂も未だに終熄してゐない

この際注意を要するのは來る十二月十五日開會豫定の第三次中央執監全體會議の結果如何である、同會議には對日對外交策その他重要對內外諸問題が上程されるが、蔣介石の獨裁形式完成と目される五院制改正も提出されんとしてゐるといふ、蔣が果して議員買收によつてこの重要會議乘切りに成功するかどうかは頗る興味ある問題である

×

十二月は議會月である、わが非常時內閣の第一次通常議會も廿五日から開く、何しろ二十二億三千九百萬圓といふ未曾有の大豫算案を通さうといふのだから骨が折れやう

右の來年度豫算案には八億九千六百萬圓の赤字公債發行が含まれてゐるので、わが國財政の前途を危からしめるものとして一部には隨分の非難がある、然し政友會としても目下の非常時局に當つて徒らに反政府的態度に出づる事は國民の反感を買ふ惧れあるから正面衝突は避けるであらうし、貴族院各派並びに民政黨も政府の政策を大體是認してゐるから紛糾の中にも結局豫算案は通過するであらう

蛇の目

所謂十九國委員會にリツトン調査團以上の認識を期待し得べきや否や。

◇

リツトン調査團に失望したわれらは、再び十九國委員會に失望する勇氣なし。

◇

その意味で、初めから和協委員會を認めぬわが政府の態度は頗る賢明。

◇

わが政界の熱血兒森恪君遂に逝く。

◇

塘沽炭礦事件の森恪、外務次官としての森恪、萬寶山事件調査後の森恪。

◇

いゝ意味でも惡い意味でも滿洲とはいろ〳〵關係の深い森恪だけに聊か淋しい。

關東軍異動

關東軍司令部附岡部大尉は第〇〇師團參謀に同じく堤少佐はハルビン兵站司令部支部長、同志波少佐は兵站司令官兼新京支部長に任命された【新京電話】

興安省の警備

興安嶺聯絡に關係の深い東支西部線の警備のため奉天で養成した蒙古軍を興安省に配置するが、なほ滿洲國防義勇軍を編成する意向もあると【奉天電話】

うらる丸

十二日午前八時半大連港外着豫定

人事

▲吉田茂氏(特命全權大使)十一日午前九時發列車にて奉天へ
▲鎌田彌助氏(滿鐵囑託)同上
▲大內成美氏(大連市會議長)同上新京へ
▲關森氏(奉山鐵路局長)同上新京へ

滿蒙の戰慄 (172)

直木三十五作　淺枝次朗畫

大陸晴る　三ノ四

「さあ、何うぞ」

軍人である事は、軍人が自分の命を犧牲として働いた滿洲であるだけに、こういふ家では、歡迎をされたが、同時に、美しい日本の女の見られぬこの土地にとつて、麗の姿は驚嘆すべきものであつた。

「まあ、何うなさいました。こちら、奧樣? お孃樣?」

すれからして、內地から渡つてきてゐる女は、すぐ、麗の事を聞いた。

「何つちに見えるかねえ」

支關協の部屋から、御酌が二人地も古い、模樣も、新しくない振袖を着て、のぞいてゐた。

「この節の方は」

女中は、首を傾けて

「藝者やら、素人やら、お孃さんやら、奧さんやら、何が何だか、わあからないのよう――」

終りの方へ、節をつけた。大井が

「藝者として、素人。奧さんにして、且つお孃さんだ」

「あゝそう」

座敷は、廣々として、床の間に大きい大理石のやうな玉が、硝子箱に入つて置かれてゐたし、玉堂と落款はしてあるが、偽物である山村風景の掛軸。額だけは、孝胥の上手な書が、かゝつてゐた。

しみのついた八端の座蒲團。宣德の火鉢――それらは總て、東京の、明治四十年代の料理屋のやうであつた。

二重窓の、空氣通しの惡い部屋へ入つた麗は、すぐ、眼が曇つてきた。それで、何んだか、すつかり疲れてしまつたやうで――

「さあ、こちらへ」

と、道木が、上座を指すのへ

「え」

と、云つて、行きかけて

「あら」

赤くなつて

「妾――」

「いゝから、君は、今夜の正客だ手をとつてもいゝだらう。手袋はめとりやあ、汚くない」

道木が、笑ひながら、麗を上座へもつて行かうとした。大井も

「ちや、俺が、左の手を」

「道木さん、そりやいけません。矢張り、そこは――」

と、云つて、立上つてきた。道木は、上束へ答へないで

「さあ、一、二つ、三ん」

二人の力に、麗は立上りながら

「困りますわ」

「いゝから」

麗は、床の前へ立つて

「いけませんわ」

「坐れえ――おいつ、一、二つ、三ん」

麗は、坐らされた。

「ちや、そこにお出で」

と、上束が云つた。

「でも、妾――」

「上官の命に反むくかつ」

道木が、怒鳴つて、笑つた。麗は

(あつさりした方がいゝ)

と、感じて

「では、服從致します」

「えらいつ」

そう云つた時、女が、德利をもつて入つてきた。

「おうや、おや」

と、麗を見て、笑つた。

歐亞連絡の鐵道幹線 愈よけふから開通す
滿洲里へ進發後五日目

【チチハル十日發】九日昂々溪において日本軍部及び滿鐵代表は東支鐵道代表ゾートフ氏と國際列車の運行に關し商議の上九日試驗的に昂々溪、滿洲里の一列車運轉に鑑み十一日から毎日三回ハルビン滿洲里間を運轉することになつたこれで八月以來中絶してゐた歐亞連絡交通幹線は皇軍の滿洲里進出後僅か五日目にその復舊開通を見るに至つた

一、六日早朝宮本先遣部隊が入城し一部は滿洲里へ向つたが蒙古軍の入城により全く市民は安堵した

一、偏馬占山が去月十六日札蘭屯に到着し部下四百と共に十八日午後二時海拉爾に到着、三日間歡迎の宴會や市內の排日デモが行はれた

一、なほ參謀長の話によると偏馬占山は蘇炳文に對し非戰論を盛んに述べ、自分は精兵二萬を日本軍に殺され單身漸く當地に逃げて來た、日本軍の強いことは世界で第一だと驚嘆してゐた

一、偏馬占山は駱駝百頭に荷物を積み部下を率ゐて滿洲里に向つた、二十三日まで同地に滯在してゐたが、その後の行動は不明である、多分蒙古に行つたものだらう【新京電話】

監禁の寺田少佐は死を覺悟してゐた
救はれた時は夢心地
關東軍連絡員 宮崎少佐の歸來談

マツエフスカヤの小松原大佐一行の連絡員として同地にありし關東軍司令部附宮崎少佐は八日同地より飛行機にて海拉爾に赴き午前十一時歸來した、少佐はわが軍が海拉爾占據後同地より最初に歸來した人で同地の狀態につき語る

八日午前十時海拉爾着の際、寺田少佐が飛行場に出迎へに來てゐたので呆然とした位であつた同少佐の話と自分の意見を綜合すると左の通りである

一、蘇炳文が今回の事件を起した原因は全く日本に反抗するためでなく不平を起したもので、口癖のやうに旅長以外の高職全部を剝がれたが自分は護路軍の職務を盡し秩序を維持するに全力を盡してゐたのに黑龍江省は少しも金を送つてくれないといつてゐた

一、事件突發以來監禁されてゐた寺田少佐は既に死を覺悟してゐたが、十二月三日監獄から引出され蘇炳文の副官が來て寺田少佐は三日夜海拉爾に歸つて蒙古政廳と協力し治安維持に努められたいと申込んで來たので愈々殺されるものと思ひながらも同夜出發四日午前零時過ぎ海拉爾に到着したが、驛頭には蒙古政廳の連中が迎へに來てゐたので何が何やらわけが分らなかつた、然しその時は既に蘇炳文等は全部滿洲里に引揚げてゐたので直ちに蒙古軍側と協力して市內維持に努めてゐたのである

蘇炳文軍を乘せた列車、西へ向け發車
移動先きは判明せず

【新京特電】十日某所への入電によれば露領第八十六待避線において赤衛軍監視下に貨車二百餘輛に生活を續けてゐた蘇炳文以下四千餘名の反滿軍は十日貨車のまゝ同待避線を西へ向け發車した模樣である、なほ同貨車が果して何れまで移動したかは不明なるもこれまで日滿兩國に寄せたソ聯邦側の好意が一朝にして直に日滿軍を敵視して蘇炳文援護に豹變するなどゝは思はれぬのでこのまゝ反滿軍を逃がすものとも思はれない

青聯大連支部 嚴かに解散さる
けさ大連神社前で擧式

有終の美をなして愈々解散されることゝなつた滿洲青年聯盟大連支部並に大連事務所の解散式は十一日午前十時より大連神社前に於て擧行された、定刻來賓和田勁三、村田懿麿、土田寬一、渡邊猪之助、鯉沼忍、井藤榮等の諸氏初め青年聯盟大連支部長山崎藤作氏その他支部員數十名が拜殿前に參列し、先づ神官の修祓あり參列者一同君が代を合唱し祭詞を奏し、終つて關利軍氏が解散の辭として「滿洲青年同盟の歷史を閉ぢ盟友五千の結びを解くの書」を朗讀し、次いで一宮章氏は武藤關東軍司令官よりの

滿洲青年聯盟が民族協和を表明して結成し、滿洲事變以來我關東軍並に皇軍の活動の背後にあつて種々盡力援助するところ頗る大であつたことを感謝す

との意味の感謝狀を讀み、それより功勞者に感謝狀を授與し一同神前に玉串を捧げて同十時五十分滿洲青年聯盟大連支部及同事務所は意義深き解散式を終つたが、引續き一同は大連忠靈塔へ參拜し同十一時半より滿鐵社員俱樂部において支部員、事務所員百餘名が參集解散宴を催した【寫眞は擧式】

統計は語る
裏から覗けば大連も魔の都
財產犯が激增した

平和を誇る大連市も裏からのぞけば魔の都である、大連署管內における一九三二年一月から十一月までの犯罪統計によれば時局柄警備嚴重と豫防警察の充實から殺伐な殺人、強盜の強力犯は近年珍しく減少の跡を示してゐるが、滿洲景氣の聲に浮かれた人心の虛を衝いた詐欺取財、恐喝、横領、竊盜などの財產犯が跳躍的に增加してゐる點は目立つ特異性である、即ち一月以降十一月までの犯罪總件數は三千三百八十六件、檢擧人員五百四十七人で、このうち竊盜件數は二千六百二十三件で三分の二以上を占め、次が詐欺、恐喝の二百四十

五件、横領の二百三十六件で殺人傷害、放火、強盜の如き血腥い事件は全部で三十餘件にすぎない、しかして竊盜、詐欺、恐喝、横領等で一體大連市民は一ケ年にどれほどの損害を蒙つてゐるか、各月別に示せば

一月一五、五七六圓▲二月三五、三五九圓▲三月二八、五七九圓▲四月二四、〇九七圓▲五月一一、三二一圓▲六月一四、五六九圓▲七月四〇、〇七〇圓▲八月八、六三八圓▲九月一二、五六二圓▲十月一九、六八八圓▲十一月二〇、四一九圓

即ち二十二萬一千四百九十七圓といふ驚くべき大金が闇から闇へと取引されてゐる譯である、このうち大連署で發見し被害者の手に還つた金額は五萬八千三百圓で、十六萬三千百九十七圓が惡の世界で消費されたことになる

甘草の中に―六十日間隱る
蒙古人に食物を惠まれ 救はれた川瀨囑託

特別任務を帶び海拉爾方面に活躍せし黑龍江省囑託八名の內川瀨次郎氏は事變勃發と共に海拉爾郊外に積上げられた甘草の中に身を隱し蒙古人が親切にも毎日一碗のウドンのやうなものを持つて來るので漸く露命をつなぐこと六十日間その間甘草の中に身を隱して晝夜一歩も出でず太陽をも見ずその艱難辛苦は想像外であつた、そのために十二月四日寺田少佐の手に救出された時には衰弱甚だしく手足の自由もきかずあまつさへ久し振りに日光に當つたので眼まひした程であつたが九死に一生を得たので生命の恩人なる右蒙古人に對して心からの謝禮をなしその勞を報いた【新京電話】

人氣の海の勇士 市中を漫步
市民は軍樂演奏に醉ふ

大連市民の渴仰と待望の的、練習艦隊は十日朝入港以來大連神社忠靈塔を參拜後各市內を漫步して人氣の中心になつてゐるが、十一日午前八時五十分再び八雲、磐手兩艦の陸戰隊を交へた海兵半舷約二百餘名は軍艦旗を先頭に威風堂々本艦を出發、市內を行進して大連神社及び忠靈塔に皇軍の武運長久を祈り戰歿勇士の靈を弔ふ處あつたが、一旦歸艦の上半舷上陸自由行動を許され、夫々親戚知己を訪ねたより市內を漫步して折柄の快晴に惠まれて陸の歡樂を滿喫したが、午後一時よりは協和會館に於て海軍々樂隊演奏會を開催し、市民は妙なる名曲のメロデーに陶醉し絕大なる賞讚と喝采を博した、なほ午後六時より同樣協和會館に於いて滿洲に關する各種活動寫眞を映寫し海兵の歡迎を行ふ筈であるがこれより先き百武司令官及び八雲磐手兩艦長等は午後四時半大連驛發新京に赴く豫定である【寫眞は大連神社でお神籤をひく勇士達】

宵待草よりも切ない
頼りにならぬ 市の職業紹介所
本年の就職率二割

「適當なところがあれば後から當所から通知しますから」「はあ、どんな仕事でも結構ですからどうぞよろしくお願ひします」と三度も四度も紹介所の窓口に丁寧なお辭儀をして歸つて待つ、三日、五日、半月、一月、宵待草の切な心よりも空財布の現實的な切なさを身に嚙みしめて、待てど暮らせど來ぬものは職業紹介所の職業紹介通知狀だ

だから失業常習者は大ていい職業紹介所を宛にしないのが常識だ、それでも當局下の市設職業紹介所にかけた求職者の數は本年一月以降十一月末までに押しかけた求職者の數は四萬千六百三十二名、女百八十八名の計千八百二十名となつてゐる、昨年に比べて約一割增えてゐるのだが實際に事變後、內地から大連に押しかけた求職者の群は莫大なもので、街に溢れる失業者の群は三千に餘るものと紹介所でもみてゐる

これに對して求人數は紹介所の統計に現れたものは本年十一月までに男女六百二十二名、昨年より少し減つてゐる、滿洲景氣もインフレーションも失業者に職を與へるまでには至らない、紹介所の本年就職率二十パーセント、從來の例年に比べて十パーセント惡くなつてゐる

窮迫した失業者は智光院の無料宿泊所に轉がり込む、この頃は每日一日八十人前後滿員の盛況だ、その代り泊り賃十五錢なところ市設社會館は每日十五人足らずのお客樣で、百餘のベットは寥しく埃を浴びてゐる

ところが之等の失業者の血を絞る新手の商賣が近頃多くなつて來たといふから驚く、最近特に滿洲事變後市の紹介所に申込む「求人」の中にはちよい〳〵之があるといふのだ

資收百五十圓以上販賣人を求むと來る、どんな仕事でも良いといふ求職者は百五十圓の三分の一でもと紹介狀を握つて飛んで行く、課せられた仕事は新案特許品の行商で一個賣上十錢の利益だといつてボロさうにおだてられる、二、三日やつても行商即ち押賣の觀念の行屆いてゐる滿洲でうまくいく筈がない、あきらめて投げ出せば結局この特許品を原價でと買はされる、十圓か二十圓か虎の子を捨てただけだ、卸元ではこの原價で充分儲かつていくのだ

「求人のうち特に外交員なんかいふにはこの手が多いので當所でも氣をつけてゐます」と大內主任が云つてゐる、行詰つて來ると失業者の絞り殘つた血まで嗅ぐ商賣が生れて來る有樣だが、倒さに振つてルンペンの鼻血をすゝるとはのさましくも惡趣味ぢやありませんか

森恪氏遂に逝く
けさ鎌倉のホテルで

【鎌倉十一日發】危篤を傳へられてゐた政友會の森恪氏は十一日午前七時十五分當地海濱ホテルにて遂に逝去した【寫眞は森恪氏】

森氏の略歷 森恪氏は大阪府士族森作太郎の二男、明治十六年二月二十八日に生れ大正八年家督を嗣ぐ、夙に東京商工を經て慶應大學を卒業、三井物產天津支店長、中日實業銀行常務取締役、小田原紡績會社取締役、小田原電氣鐵道副社長、上海印刷社長、小田原急行鐵道東亞通商各取締役等に歷勤、昭和六年十二月犬養內閣の書記官長に任ぜられ同年親任待遇を受く、大正九年以來栃木縣第一區より衆議院議員として當選すること六回政友會に屬し、曩に外務政務次官、政友會幹事長であつた

三十七勇士 けさ衛戍分院へ
十三日內地へ向ふ

懷しい故國の土地で靜養することゝなり遼陽衛戍病院に療養を續けてゐた高澤大尉以下三十七名の勇士は、鐵嶺衛戍病院吉澤一等軍醫以下の懇な看護の下に十一日午前七時大連驛着の列車にて來連したが、驛頭官民多數の熱誠なる出迎へを受け直に市內大江町衛戍病院分院に收容され、近く故國に還る嬉しさも傷ましい白衣に包み、傷ける身體を白いベットに横たへ在連婦人團の人々の優しい手から種々慰められたが、一同は十三日出帆の熙國丸にて西村軍醫が附添つて廣島衛戍病院に向ふ筈である

大阪商品の物凄い滿洲進出
今月は一千萬圓以上

【大阪特電十一日發】大阪方面へは最近滿洲國よりの商品注文殺到し、殊に年末贈答品類の注文多く非常な活況を呈してゐる、大阪稅關の統計によると九月までは約四百萬圓見當であつた滿洲國や關東州行き貨物總額は十月に入り六百四十一萬圓に上り、十一月には八百二十七萬圓に增加を示してゐるが、十二月は一千萬圓以上に上るとみられてゐる、殊に最近では關稅關係から小包郵便利用者が俄然增加し、本年一月は僅か一萬五千九百個であつたのが十一月に十五萬八千個即ち約十倍に激增を示してゐるが、これらの滿洲ゆき商品のうち一番多いのは綿布類で全體の四割五分を占め、此うち綿繻子が最も多く白木綿、綾木綿、綿フランネル、生金巾の順序で綿布に次ぐものは毛糸類の二割、メリヤスの一割などであるが、その他洋服、帽子、藥品、紙、石鹼なども相當の額に上り最近目立つのは年末贈答品用の毛糸類、雜貨、化粧品、玩具などの注文が多く年末を控へ大阪商人は滿洲國よりの商品注文で轉手古舞ひの姿である

臨終の模樣
鳩山文相語る

【鎌倉十日發】森恪氏は十一日午前七時十五分全く絶望狀態に陷り其儘千駄ケ谷の自邸に運ぶことゝなつた、鳩山文相は森恪氏の臨終に間にあつたが、左の如く語る

五時少し過ぎ眞鍋主治醫が危いといふので僕が一番先に病室に入りオイ森と呼んだら僅に肯いた昨日松田男が「しつかりしなくちやいかん」といふと森も必ず起つといつてゐたが病氣に打ち勝たうとするいぢらしさに涙を誘つた、無二の親友を失つて殘念だ、臨終は少しの苦しみもなかつた

國防研究課長から感謝電

關東軍司令部發表=今回關東軍の大勝報に對し各方面から感謝慰問電報を寄せられつゝあることはその都度發表して居る通りであるがその後接受したもの左の通りで直に一般に傳達した

陸軍省國防研究課長よりの電報 皇軍武威益々揚がり敵將をして起つ能はざらしめ、幾多の同胞を無事に救ひ出し得たるは感謝に堪へず、謹みて敬意を表す【新京電話】

女賣子たち けさ新京へ

滿蒙に新日本女性の生活戰線開拓のために健氣な意氣込みをもつて乘り出して來た近代女性群滿蒙百貨店セールス・ガール一行は十日來連と共に旅大名所の舊蹟名所を一巡し、冬寂した南滿の情景に流石に女性的感傷氣分にしんみりしてゐたが、十一日午前九時大連驛發列車にて高平庶務係に伴はれ愈々生活戰線に鬪ふべく勇ましくも華やかに出發した彼女等は語る

日本のこの頃の女性は化粧と衣裳と虛榮と戀愛しか知らないと思つてゐる男の方々が多い樣ですが、それは全く認識不足な男性よ、私達は男性よりももつとハツキリ新時代相を認識してゐる心算ですわ、私達の生活と云ふものに就いて充分自覺すると共に、働いて生きると云ふ心がとても熾烈なのです、日滿提携も親善も、赤生活線の開發も先づ日本の私達女性の手で開いて見せますわ、きつとやつて見せてよ

と頗る朗かに怪氣焰をあげて行く彼女たちであつた

天氣予報 北西の風晴(十二日)
大連 六 奉天 四
旅順 七 新京 零下一
營口 五

御挨拶

滿洲における事態の進展に伴ひ我社の全滿通信機關にも改編を加へられ曩に奉天、新京の兩通信部を支局に昇格すると共に今回當大連支局を廢止して大連通信部と改制致候に隨ひ私事歸社を命ぜられ休養の機を得る事と相成申候に就ては近く內地に引揚げ申候上湘南方面に暫く自適し昨冬來の胃潰瘍の健康回復に努めたく存申候 當地在任一年半寧ろ以外の短時日にして情別の情に不堪一方多大の御親交を辱ふ致し記者生活十五年中最も印象深く被感申候健康回復と共に辱知の方々に對し應分の御報恩申上度旁々御當地には再來の機會も可有之豫期致居候其節には不變相御引立の程御願申上度存念に有之候 先は離滿の御挨拶申上度乍略儀以紙辭如斯御座候

十二月十日
名村寅雄(大阪每日新聞社)

國難日本刀 (181)

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼(七)

廊下にも、見張の兵が立つてゐる。内から出た衛兵が、外の者に何事か傳へると、外の衛兵のうちの二人が、命令をきいて、くらい廊下を消えて行つた。

まもなく、もの丶十分もたつたかと思はれる時分、この衛兵は、一人は支那服の男をつれて來た。

そして、支那服の男は廣間に入つた。無言で、恐る恐る、彼は左手にかゝへてゐる箱のなかから、新しい蠟燭を取出しては、銀燭にともれかけてゐる蠟燭と替へて行くのだつた。

痩せぎすではあるが、しつかりした體つきで終始下をむいてゐるけれども、輪廓正しい、立派な顔だちだつた。

大テーブルでは、サンダースンの晴れやかな談笑がつゞいてゐるそして、こちらの隨員側の方でもひそやかな私語に、美聲がまじつた。わづかながらも休憩時のくつろぎが見えてゐる。

廣間は、新しい蠟燭の光に明るくなつた。

支那服の男は、やがてすべての蠟燭を替へ終つて、部屋の中央――すなはち大テーブルに近く立つた。そして室内をぐるりと見わたした。光線のせゐでもあらうが、赤茶けた彼の顔に、ふたつの瞳が鋭く光つて見えた。

と、サンダースンは突然、呼びかけた。

「楊……」

それは支那服の男の名であらう

「?…………」

男はちらと顔を向けたが、すぐに、恭々しく頭をさげて、敬禮をすると、立ち去らうとした。

「楊……カム、ヒヤア……」

サンダースンの鋭い語氣が、支那服の男は、それが耳に入らぬのか、さつさと退く。

サンダースンは、すつくと立ち上つた。そして右手を上げたのである。それは何かの命令の合圖でもあらうか、衛兵がばたばたと動いて、支那服の男の方に――。

二三本の銀燭が吹き消されるやうに、消えた。ほかの蠟燭も、ジイツと異様な音を立てゝ、急に室内が暗くなつた。折から、

ドン……ドン……

外で、小銃の音がした。

すべての人々はぎよツとした。現在目の前に、何等か變事を豫期した室内の人々は、その小銃のひゞきに心を奪はれた。

「……」

サンダースンがはげしく叫んだ右隣にゐた若い書記官は、倉皇として席をはなれて、支那服の男の方に立つて行つた。

ドン、ドン、ドン……

外の銃聲は、はげしくなつた。大地をふむ靴音が、あわたゞしくひらいた。どツといふ人聲があがつた。さういふものがばら／＼にこの地下室まで、聞えて來る。何事であらう?

廣間のなかでは、衛兵が支那服の男をかこんで、何か叫びながら銃劍を擬した。

支那服の男は、兩手を上げた。

廣間は恰も日の暮れて行くやうに、暗くなつた。そのなかで、人々はどよめいた。誰も彼も、立ち上つた。

「あやしい……」

「灯……灯が消える……」

衛兵は支那服の男に躍りかゝつた。そして捻伏せたと思つた瞬間、蠟燭は最後の一本まで消えて、しんの闇、闇――

わあッと叫んだ。はげしい物音が起つた。

すべての扉がたゝかれ、開かれ走り出る人間と、走り入る人間とばた／＼と衝突し、入り亂れた。

灯――といふ日本の言葉、灯をよぶ異國の言葉が、そのなかに際だつてひゞいた。そして闇に閃々として、銃の光。

(佳夕畫)

歳末同情なやまし會を開催 解說者總出演

大連各映畫館の解説者十六名全部が出演して來る二十三日午後六時半から協和會館にて「歳末同情なやまし會」を開催、時代劇「忠臣藏」を淨瑠璃出語り、囃子鳴物整色入りで上映し、その他解説者の漫談寸劇踊り等の珍藝を公開する會費三十錢で収益は全部同情週間に寄附すると

協和會館映畫 『白魔』を上映

大連滿鐵社員倶樂部主催で來る十三日午後六時半から協和會館で獨逸ウファ社特作品イヴアン・モジヒーン主演「白魔」音響版十二卷及び佛國シネロマン社作品イヴアン・モジヒーン主演「ロベルト」無聲版十卷を上映、會費は大人五十錢、小人三十錢、會員外七十錢である

清元研究會納會

清元延美佐榮社中の清元研究會では來る十三日午後一時から市内濱速町「ほてい」で納會清元演奏會を開催する

噂話

映樂館の正月プロはいよ／＼新興中心主義で押し切る作戰であるが▲豫定されてゐる作品は入江プロ、阪妻プロの特作品を中心に嵐寛壽郎の「天狗廻狀」は動かぬところらしい▲また中央映畫館は「聖なる乳房」「歡喜の一夜」「忠臣藏」の松竹特作品主義▲常盤座は秘策をめぐらして一切嚴秘裡に着々初春興行の準備を進め▲寶館は二十五日に正月プロ發表と稱して奇想天外の番組を編成中▲それに帝國館も亦、豫想外のプロを組むらしいと放送されてゐる▲なほ帝國館は十二日の「紅蝙蝠」から捲土重來の意氣込みで陣容を樹直すとのこと▲待てば海路の日和で幾度か試寫されながらオクラだつたモジヒーンの「白魔」が漸く銀幕に映ることになつた▲解説者オンパレードでなやまし會を開くが、歳末恒例の名物にする意氣込みがあつて欲しい

本社特選 新棋戰(其十)

香交 平手番 七段▲宮松敏三郎
先六段△飯塚勘一郎

【圖は二三同玉迄の局面】

飯塚氏 持駒歩歩

宮松氏 持駒銀桂歩歩

△二四歩 ▲一三玉
△七五歩 ▲六七歩成
△同金右 ▲六六歩

迄百四手にて宮松氏の勝

【土居八段總評】本局は双方序に於て堂々と相懸りの戰法を用ひ對抗してゐたが、宮松君は逸早く變化を求め二枚銀を繰り出し中央より攻勢を圖つた、此の時飯塚君も遅れはせじと三筋の位を占めそして六筋の歩を突き出し敵銀の働きを妨げたのは頗る巧みな指しぶりで、宮松君としては稍戰負けの嫌ひがある、以下宮松君は若心を重ね攻撃を圖つたが何分兵力不足のため依然苦戰のまゝ次第に戰況は熟した、その時飯塚君は敵の三六角打に對し五二角と打つて成歩を保護したのは拙策にして其のため反對に戰鬪力を失ひ宮松君の巧みな攻防手段に敵し難く幽を投ずるの已むなきに至つたのは飯塚君としては頗る惜しい將棋で要約すれば第七局の五二角打が最後の敗因である。

御贈答品撰び			
一番よい酒 サワカメ	一升瓶 一、六〇	四合瓶 八五	
高級榮養清酒 若翠(ワカミドリ)	二立瓶 四、五〇	一立瓶 二、五〇	
サッポロ黑ビール	一打詰 化粧箱	一本 二八	
サッポロビール	一本 二五	調製	
大燒海苔	大罐 二、三〇	小罐 一、一〇	
森味附海苔	五帖 二、五〇	十帖 四、八〇	
産乾海苔			
燒・味附進物用詰合(追從を許さぬ本場海苔)	三本入 二、九〇		

産地	品名	價格
東京佃茂	佃煮	折詰 二圓より 六圓
小田原名産	燻製 わらまき 鰤(ブリ)	一、四〇
北海道	新巻鮭	一、三〇
北海道	鹽數の子	百匁 二、三〇
北海道	鮭親子漬	樽七百匁入 四、五〇
本土佐	鰹節	箱入 二圓五十錢より 十五圓
北海道	昆布茶	一斤罐 二、〇〇 半斤罐 一、六〇
大阪本場	奈良漬	博詰 二圓三十錢より 四圓
長崎	からすみ	紙函入三、〇〇位より
長崎	からすみカビヤ	壜入 大 一、八〇 同 小 一、三〇
愛知	このわた	化粧樽 二、八〇

骨髓ホルモン鐵製劑
ネオブルトーゼ錠

世界的に賞用さるゝ骨髓ホルモンの偉力

ネオブルトーゼ錠は——**骨髓ホルモン**及**骨質成分**に**ブルトーゼ**粉末を加味配合した劃時代的の造血促進劑であつて三大配劑中の重要成分である**骨髓ホルモン**は實に一八九四年**フラーゼル**Fraserが難症中の難症である惡性貧血に骨髓を應用して豫想外の効果を擧げてから骨髓の利用は世界的に賞用さるゝに至り　一九三〇年**ボルシヤー**Borchordtは種々の原因から起つた貧血の小兒達に骨髓を利用したところ何れも見違へる程血色が良くなり速に元氣を恢復したと報告されてゐる　亦昭和三年東京帝大傳研大野敏夫氏は動物實驗に依り骨髓の造血作用に就て確固たる根據を與へられた　最近大阪北野病院景山内科　小林醫學士は**ネオブルトーゼ**に依る生物學的研究を遂げられ骨髓の血液再生促進の事實を確認せられて權威ある實驗消化器病學雜誌第七卷第八號(昭和七年八月發行)に發表せられた

姙娠産褥期

胎兒の成長するにつれて妊婦が多大の榮養物を必要とするかは一目瞭然たることでありながら等閑視され易い問題である　處が**ネオブルトーゼ錠**の服用に依て其補給は最も容易に最も効果的に出來得るのである　卽ち豐潤な新生血液は母體の榮養を增進し惹いて胎兒の發育を佳良にするものであるが特に含有する豐富な**燐及カルチウム**に依て胎兒の骨骼を頑丈にして　かの恐るべき出産時の外傷並に出産後の骨骼の發育不良等を豫防することが出來る又妊婦にあつては不快なつわりや子癇等の豫防及治療——經産婦では齒牙の退化　**殊に顏貌の老衰化を未前に防いて美容を保たしめる**ことが出來る産時の失血を補給し急速に貧血を治するのも**ネオブルトーゼ錠**の獨壇場と云ふべきである　尚動搖し易い妊産婦の精神狀態を平靜　鏡の如き境地に導いて安靜の基を作り胎敎の目的を完うすることも**ネオブルトーゼ錠**の鎭靜作用に歸すべきである

ブルトーゼ五製劑

- 補血强壯增進劑　單味ブルトーゼ
- 神經性疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ
- 腺病質特効補血强壯劑　ヨードブルトーゼ
- 健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ
- 呼吸器系疾患特効劑　グアヤコールブルトーゼ

病弱老衰細胞復活

ネオブルトーゼ錠の重要成分—**骨髓ホルモン**は生體骨髓に對し顯著にして强力なる直接間接的血液再生促進作用を呈する外に貴重榮養素である**含燐蛋白質**(**ヌクレオプロテイン、レチトプロテイン**)を含有する　これは生体細胞核及腦神經組織の必樞成分であるから**ネオブルトーゼ錠**を攝取すれば生体全般の細胞は素より内臓諸器管特に腦　神經系　肝臓　性器等の病弱衰退せる細胞が根本的に復活して持續的に機能活潑となる結果全身の新陳代謝は著しく改善される加ふるに**骨質成分**(**カルチウム及燐**)に依て生体細胞は愈々好調を呈して强健となり新陳代謝は益々旺盛となるため虚弱體質及病者は速に健康を恢復して老衰を防ぎ健康者も一層生氣潑剌たる精力を增强するに至る

斯くの如く本劑の細胞賦活が眞に根本的且つ持續的なることは本劑の特色であつて到底他の企及し能はざる處である

適應症

貧血諸症・老衰防止・腺病質
神經系疾患・生殖器機能障害
榮養障碍・ビタミン缺乏症
結核諸疾患・骨骼發育障害
小兒發育期・外科手術前後
妊娠産褥期・重病恢復期

服用上の特徴と奉仕

本劑が服用上携帶上至便であり且つ服み易く茶コーヒ等の併用差支へなき點殊に用量少く然も藥價の低廉なる一大奉仕は連續服用者より好感を以て迎へられ續々大量入の注文に接してゐる

藥價低廉

錠劑	百八十錠入	一圓
	三百六十錠入	一圓八十錢
	千錠入	四圓五十錢
粉末	一二五瓦入	七十五戔
	一〇〇瓦入	二円七十戔
	五〇〇瓦入	十二円

品切の節は直接發賣元へ御申込を(振替口座大阪一七四二一番)

社說 滿洲里事件と其善後策

九月二十七日滿洲里に突發した反滿洲國軍の異變以來、滿洲國政府を援けてわが軍部が傾倒した苦心は一方でなかつた。殊に皇軍に於ては同地に監禁された自國官民の安危を慮かり、隱忍して百方彼等の救出策に平和手段を盡したが、叛將蘇炳文の態度明らかならず、徒らに時日を遷延して益々事態を急迫せしめ、遂に薪さして討伐の師を進むるに至つたが、時漸く嚴冬肌を劈さく際なるに拘はらず、風雪を冒して大興安の嶮嶺を横斷し、到る處前敵を擊破して目的の地を攻略した。かくて一萬數千の反軍は四散し、叛將等は急遽露領に竄入して影なく、短日月間に北滿の天地を掃蕩したる功績は、吾人の之を耳にして感激措かざる所である。

◇

惟ふに滿洲國成立してより、兵匪の鎭撫は實に施政當初の一大急務であつた。而して新國家の建設に最も强力な支持を與ふべく決意したわが軍は、この治安問題の爲に奮鬪し勇戰した結果、着々として建國政治の基礎を鞏固ならしめた。就中滿洲里の變事に就ては、その地域が國際的重要の衝に當るが爲に、頗ぶる細心の注意を之が鎭撫策に拂ひ、兵威と恩諭と、兼ねてその善用の途を誤らざらんことを期した。されば反軍の諸將等も擅にその狂暴をふるふに由なく彼等が頼つて以て國交を擾さんとした蘇聯政府に於ても、また儼乎としてその詐謀に乘ぜられるが如きことなかつた。かくの如きは固より理の當然ではあるがわが軍の滿洲國建設事業に對する公明至剛なる態度、能く今次の倖功を收めしめた理由でもある。

◇

滿洲里事件は我が在住官民に對して、實に悲慘なる不幸と損害とを與へた。しかしこの事件が滿洲國に齎らした結論は非常に有意義である。この地域の安危は直ちに北滿全般に大なる影響を與へることいふ迄もないがそれだけ密接な利害關係ある諸國民の、事件に對する動向を看取し得た譯だ。若し關係諸國民にして互に輕擧妄動せんか、啻に匪徒をして多數良民に慘禍を與へさせたのみでなく、小事は遂に大事して國際的紛議を惹起さぜずに置かなかつたであらう之は接壤國具眼者の均しく夙に懸念した所であつて、わが賢明なる軍部當局者が、必ずしも焦燥せず、堂々和戰兩樣の決意を策定して機宜の處置を實施した所以、吾人は竊かに事件の經過を回想して、所謂雨降つて地固つた感を懷かざるを得ない。切言すればわが國が有する誠意を中外に表示すると共に、他の接壤國亦たその建設に對して、理解と好意とを寄せて居ることが證明されたと評し得る。

◇

たゞ問題は反滿等今後の行動如何であるが、それよりも重要な急務は、北滿鎭撫の機會に採らるべき人心安定策だ。他動的に匪徒の再起すべき意識なからしむるには、それだけの守備力と開發政治とが必要である。由來この地方は曾て奉露戰爭時代に相當損害を受けたが、今次の事件によつて更に人心を浮動させた。かうした累次の受難はその半面に土地の重要味を語つて居る。北滿の開發は主權國の利害に大關係あるは勿論、日本並に露國の絶えず關心を拂ふ所だが、この重要地域の中心は滿里洲である、殊に吾人は夙にこの地に在住した同胞が、不測の事變に累せられた損害の深刻なるを思ふとき、今後再び右の如き慘禍を内外民に繰返させざらんことを切望する。之は蓋し當の滿洲國は勿論、關係諸國の仔細に研究すべき新問題であらねばならぬ。

郵、商船の合同 明春早々具體化か
極秘裡に默契成立

【東京特電十一日發】兼て取沙汰されてゐた郵、商船合同問題は十日漸く兩社當局間に現實問題となつて現れた、卽ち今春來郵船、商船及び三菱、住友兩財閥の連衡策成り年内に郵船、近海郵船及び大阪商船は合同に同意するものなりとの覺書を作り明春早々左の綱要を以てこれが具體化を圖ることに十日極秘裡に默契が成立した

一、郵船百隻總數七二一、一二〇噸、近海四十七隻、一四六、八九四噸及商船百三十二隻五一七六四四噸は打つて一丸となし、二七九隻一三七五、五五八噸の大商船隊を編成すべし

一、兩社在來の重複航路及び重複支店を内外の二系統に統一すべし

一、事業の合理的統一化を第一階梯とし資本合併は第二次確定に俟つものとす

この合同が直に資本合同に到達するか、資本合同接近に止めるかはなほ今後の交涉に殘されてゐる

鮮銀券發行新記錄

【京城十一日發】十一月末における朝鮮銀行券發行高は一億一千三十二萬に達したこれは本年の新記錄である

大連のプロムナード(10) 河野想

彩票とボーナス

一攫千金、それで現實の生活苦に萬一のつながりをつけやうとする射倖心の群像

カワウソやラツコや、キツネを卷いた人間が大賣出しのウキンドウに影を映す、

街頭はあらゆる階級人の手輕な社交場だ、寒いといつても朗かに賑やかだ、自動車のサイレン、ラヂオの聲に忘年會の隱し藝を思つて微笑してゐる

移民教育問題が顧みられず遺憾
全國小學校長會議の收獲 中川旅順第一小學校長談

旅順第一小學校長中川亥三郎氏は過般東京に於て開催された文部省召集の全國小學校長會議に關東州内の小學校を代表して出席此程歸旅したが語る

文部省は今回はじめて全國小學校長會を召集した「小學校教育に關し改善を要すべき事項並にその方案如何」といふ諮問案を出した、わが現行小學校令は遠く明治三十三年の

改正令に 基くもので爾來三十有餘年を經過してゐるがその間時勢と共に國民教育の重要性が益々加はり同時に社會の進運に伴つてこれが改善に迫られてゐる實情であり、今回の會議は實に時宜を得たものであると同時に最も重要な會議であつた、召集された者は高等師範の各主事及び各府縣各三名づゝの代表者で答申案は三日間に亘り愼重討議を加へ五項目四十四項に亘り答申したが中でも注目すべきは

一、義務教育年限を八ケ年に延長すること

一、一學級兒童數を五十人以下とすること

一、師範學校令を改正して專門程度の教育をなすこと

一、教科目、教授時數は土地の狀況に依り自由裁量の範圍を擴張すること

一、教科書の改訂を敏速にし時勢に適應せしむること

一、速かに國語假名遣を改正すること

一、一層公民教育、鄕土教育、勞作教育に力を注ぐこと

一、小學校教育に利用すべき映畫フキルムの製作及び檢定のために文部省に權威ある機關を設くること

一、高等小學校の爲に單行の教育令を制定公布すること

一、一層教員の地位を安全にして同一學校の勤續を長からしむること

などであらう、從來の植民思想を涵養して移民教育の方針を樹立することは急務中の急務だと思ふが、この項の削除されたことは誠に遺憾であつた

地方教育 事情の發表があつたが、地方の不況は想像以上で教員俸給の不拂、缺食兒童等々同情に堪へないものがある、幸ひに政府は本年度以降三ケ年間教育費に一千二百萬圓、給食費に八十八萬圓支出されこれが匡救に尠からず苦心されて居る狀態であるは喜ばしい

投書歡迎 (五行以内十字詰)

ラッシュアワーの電車 通勤子

◇滿電が安全電車をアメリカの田舍から輸入して國際都市當大連の市中を疾驅するやうになつてから最早五、六年になつた、この間毎日電車の厄介になつて通勤せねばならない、我々サラリーマンは如何にこの電車のために不愉快を感じたことだらう。

◇朝の出勤時間に、晩の退社時間に、あの混雜する樣は、一度車掌の言に從つて中程などに入つたが最後だ、下車すべき停留所に來てもなかなか降りられない人々は益々混雜する、車掌は聲を枯らして叫ぶ。

◇從つて誰も奧へ入りたがらない一體滿電當局はこれを何と見てゐるだらうか、奧に入らない者が惡いか、こんな田舍廻りの電車を走らす當局が惡いのか、我々は先づ安全電車の撤廢を叫ぶ前に、當局に向つてラッシュアワーの間だけでもこの電車の運轉を中止せられんことを提議し敢て滿電當局の辯明を求むる次第である。

お答へ ラッシュアワーの混雜は安全電車に限らず前後に出入口のある車輛は不便が多いのですが現在當社には百十臺の電車中中央出入口のあるものは三十臺のみでラッシュアワーに中央出入口のある電車のみを以て充當することが出來ませぬ、從つて當社においてはラッシュアワーには出來得る範圍に能率を擧げて或は運轉車輛數の増加、運轉回數の増加等に依つて混雜緩和を圖つて居り、又一方朝夕の乘客の潮流を調査して一層輸送能力を擧げて、混雜による乘客の御迷惑をかけぬため電車の運轉を圓滑ならしめるやう努力してゐます、なほ目下全電車を中央出入口のあるものに改造することは出來ませんが今後改造新造の場合には全部中央に出入口を附する方針でゐます、(滿電電鐵課長談)

日英經濟界觀測(下)
ドイツ景氣研究所の發表

ボンドの下落によつてイギリス工業は諸外國の凋落にも拘らずその生産高を停止當時と同程度に維持することを得た、イギリスの世界經濟に於ける地位は之によつて著るしく強められるに至つた

一方投資市場も他の大工業國よりも早く回復し株式社債類の發行も可能となつた、これはイギリス財界の前途の見込をつける上に重要な意義を有する

然し世界經濟界の回復は誠に遲々たるものでイギリスは何々後相當の期間幾多の不利益を忍ばねばなるまい、而して現在の處物價引上が不可能な如き狀態にあることは困難を倍加するものであらう、卽ち原料品の一部が騰貴して生産費の膨脹を來し企業利潤が低下した、その糊口は勞賃の引下となつて現れ、加ふるにオッタワ協定によつて實施された食料品關税は生活費指數を大きくし社會不安が益々加はりつゝあるからである

以上はイギリスの今日の立場である、金本位停止が果してイギリスを救つたかどうか、一年後の今日イギリスは果して滿足すべき狀態に達してゐるかどうか——この結論は右に述べた所から引出さるべきであらう

×

昨年來日本が金本位を停止して以來インド、支那等のアジア市場は著るしく開拓された、然し圓の下落による輸出貿易の振興は本年春上海の兵亂が收まり支那市場が再び日本品を吸收するやうになつた頃からである、其以來工業生産も急速に増加した、本年中頃に至ると工業生産は昨年十一月より一割方多くなつた、輸出工業例へば纖維物は一九二九年來の隆盛を見た、一方化學工業品及び金屬工業品等も國内市場を開拓したが之は關税引上とによつて外國品の輸入が甚だしく壓迫されたからである

然し特記すべきは工業生産膨脹の陰に深刻な農業恐慌が見舞つた事である、就中生糸市場における困難は一般の活況を阻害する程であつた、生糸は値段は勿論生産高及び輸出高とも本年上半期には減退した、從つて農業收入の低下は甚だしかつた生糸のみではない他の農産物に就ても工業方面よりの需要減退で賣行は縮小した、其後本年中頃以來生糸價の昂騰につれて農業は一般に見直しては來たけれども今秋の米作豐年を傳へてゐるため又々新しい困難が生じて來た

×

本年上半期において日本の貿易尻は例年以上の入超を示した、之は全般的に見て工業品輸出が增加したに拘らず生糸の輸出が減り他面原料品の輸入が增えたためである、然し本年下半期は糸價の昂騰と共に生糸輸出も增し出超を續けるに至つた

圓爲替は金本位停止と共に低落し資本の逃避が引續き起つた、元來日本は外國産原料品を大量に必要とするため輸入爲替の需要が多かつた、然るに六月の關税引上で輸入品價格が昂騰したために輸入爲替の需要額は從來より夥しくなつて來た、七月一日以降政府が資本逃避防止法を施行したのは之が爲めである

イギリスの一般銀行は金本位停止直後發券銀行の援助を受けずしてその金融力を回復することが出來た、然し日本の銀行ではさうは行かなかつた、既に昨年中頃から著るしくなつてゐた預金引出は信用恐慌の蔓延と共に益々盛んとなつた、資本逃避と原料品の投機的買付が多額の資金を要求したのである

然し四月以後信用恐慌の緩和と共に預金の引出は止んだ、同時に出超による工業方面よりの資金流入があり工業債務が決濟されて銀行資金は再び增加した

×

金本位の停止、圓價下落によつて兎も角も現在日本の輸出は增加してゐる、然し一般の景氣が見直さない限り今後幾多の困難に逢着するかも知れない、何となれば圓爲替安に對して諸外國が輸入防遏の報復的手段を講じつゝあるためである

圓爲替は出超の連續によつて回復するかに見える、然しインフレ懸念による資本の逃避は今後尚樂觀を許さない、而も出超にした處が現在日本の國内物價が何れの國よりも安いがためであつて今後騰貴するとなれば輸出にとつて大きな不安材料となるかも知れない

景氣研究所はかく斷定して物價騰貴の避く可らざるを暗示し、延いて輸出の衰微、圓爲替の續落を警告してゐる

滿洲移住内地人の常食研究結果
値段も安く榮養價に富む獻立
滿洲醫大 阿武博士發表

滿洲事變以來滿蒙に對する内地一般人士特に疲弊困憊せる農民の滿蒙移民熱は非常なもので佳木斯に武裝移民團を送つて以來、益々農民の移民熱は熾烈となつて來たがこれに伴ひ最も重要視されてゐる食料問題につき滿洲醫大の阿武博士は研究に研究を重ねてゐた處、十日漸くその自信ある結果を發表するに至つた

その研究によれば農業の移民は滿洲人と殆ど同樣な食物を攝取せねばならぬし、價格等も充分考慮し滿洲人の常食と同樣な材料を用ゐて北大營の國民高等學校生徒四十名につき實驗した、その結果一日三食の諸食料原料は平均十錢から十二錢位、朝食は粟、うどん粉の飯、中食は高粱飯、夕食は玉蜀黍、うどん粉で四ケ月の實驗で體重には變化なく體重は寧ろ增加してゐる右の食物を原料として四十餘名の吸收榮養率は

蛋白質七〇%、脂肪八二%、含水炭素九九%、灰類七七%、全カロリー九二%

内地農民榮養率

蛋白質八四%、脂肪七七%、含水炭素九九%

で内地農民の榮養吸收率より効果的であるが、榮養一日三五瓦、消化されぬ榮養がマイナスとなることがある、しかしこれは泥食物で補充しアミノ酸の心配はない、又一般滿洲人の常食消化率及び食費は農民一日の食費とカロリー

蛋白質五八〇カロリー、全カロリー四九〇〇、價格十二錢、勞働者は蛋白質五三〇カロリー、全カロリー四九〇五、價格卅九錢、軍人は蛋白質四九〇カロリー、全カロリー三九〇〇、價格十七錢半、學生蛋白質五五〇カロリー、全カロリー三九〇〇、價格四十六錢、官吏蛋白質三三〇カロリー、全カロリー二二三〇、價格二十五錢

である、今回の阿武博士の實驗成績は價格及びカロリー兩點において寧ろ好結果を齎してゐる、重要問題とされてゐた農業移民の食糧問題の解決も茲において漸く解決され又同大學の三浦博士の住宅研究も近く完成される筈で兩者完成の曉にはこれ等移住民團に絶大な貢獻となるであらう(奉天電話)

下半期内地炭界
概してなほ不成績

【東京特電九日發】最近の石炭界は漸く好轉して來たが本年下半期を通じて見ると七、八月の最惡狀態に影響され各社とも好成績とは云へぬ、今金融工業を含む三井、三菱、日本、古河を除き純粹の炭礦會社の下半期出炭高を見るに九州炭二十九萬噸(前期より二萬五千噸減)磐城三十三萬七千噸(六萬噸減)北海道炭礦百十一萬一千噸(十萬噸減)であつて原炭下落のため九州炭配當二分減年六分、磐城炭無配、入山炭坑無配、北海道炭礦普通株三分據置に内定したが併し最近九州關西地方に火力發電工業が激增し他方製紙業旺盛のため炭價八圓に比較し噸當り一圓、粉炭五十錢又常盤では塊炭噸當り一圓五十錢粉炭七十錢の値上りを示し結局來年上半期には一齊に好調增配を見越されてゐる

滿鐵社員幹事會
會費增徵決定

滿鐵社員會第四回幹事會は十二月十日午後一時より協和會館にて開會、大連より及び沿線各地の幹事參集の上本部および支部の提出の議題を討議、採決の後宣傳部にて各地より集めた希望條件百五十八件について報告あり、ついで從事員退職手當基金、評議員會の年二回開會、各部の積極的活動により年額約三萬圓の不足を見るので會費を現在の一律二十錢より負擔額に應じて徵收すべしとの説生じこれに決定を見、午後六時散會したなほ主なる議題左の如く可決したのは來るべき評議員會を通過した後效力を發生するものである

一、各部の地方在勤部員が其の部の會合に出席する場合も出勤として取扱れ度(撫順)本部に於て出勤扱の承認手續を採り地方に通知す

一、撫順受渡事務所及消費組合撫順支部を撫順聯合會へ加入統一の件(撫順)組織部に於て研究し次回評議員會に提出のこと

一、評議員會の規約第六條中「毎年一回五月」を「毎年二回四月及十一月」に改め評議員選舉細則第一條中「二月」を「一月」に改むる件(本部)(可決)

一、消費部設置に伴ふ規約改正の件(本部)(可決)

一、社員會從事員待遇内規制定の件(本部)(同上)

一、七年度更正豫算報告の件(本部)(同上)

關東廳辭令(十日)

任關東廳事務官 敍高等官七等 十一級俸下賜 關東廳事務官兼關東廳理事官 從七位 高倉正

依願免本官 關東廳技手 植田宗利

長官々房文書課勤務を命す 休職關東廳技手 植田宗利

復職を命ず 關東廳技手 植田宗利

關東廳土木技手に任す 植田宗利

人事

▲香村岱二氏(滿鐵農務課長)數良大豆出廻會議に出席中の處十日朝歸任

▲前田孝義氏(滿鐵ハルビン事務所庶務課長)同上

▲小川順之助氏(大連市長)十日午後四時半大連驛發北行

▲日下辰太氏(關東廳内務局長)同上

大觀小觀

兩陛下には今冬御避寒遊ばされずと、國民只感激し奉るのみ、軍隊も在滿全權も、愈々其責任の重大を覺ゆべし▲十九國委員會も、本年は格別の事なき模樣、但し其間に米露招請の交涉がある、刮目すべし▲支那側の不法發砲により、山海關の日支兩軍緊張▲此地點における日支軍の小衝突は今に始まつた事にあらず、滿洲事件以前からも屢々起つた▲軍事支那軍隊内に、久しき以前から毎日感が漂うてゐるからだ▲今度の事は事なく濟んだが今後注意を要す▲大田駐露大使も赴任の途上、日露不可侵條約を我政府も熱心研究中だと語る▲大田大使も、廣田前大使も共に個人としては此問題に大に興味を持つ模樣だ▲練習艦隊入港、軍國匆忙、外には軍縮、殊に海軍々縮問題の擡頭せんとする際、有爲な軍人養成の爲めの練習▲遠洋航海の手始めに、滿洲問題現地の空氣に先づ觸れておく事は勿論有意義市民はもとより大歡迎。

蘇炳文引渡し要求をロシア當局遂に拒絶
中立立場保持を理由に

【モスクワ十日發】天羽駐露代理大使は十日蘇炳文引渡し問題に關しソウエート外務人民委員會次長カラハン氏と會見した、右會見内容は直にソウエート政府より公表された

【モスクワ十日發】十日ソウエート政府よりタス通信社を通じて公表された蘇炳文引渡し問題に關する天羽代理大使とカラハン次長との會談要旨左の如し

一、十二月八日モスクワ駐箚天羽代理大使は本國政府の訓令に基きソ聯邦外務人民委員會次長カラハン氏に對し、滿洲國の治安維持の見地より蘇炳文並に部下軍隊の引渡し方を要求したが、カラハン次長はソ政府は獨立國の政府にして飽迄中立的立場を保持するものである以上、蘇炳文並に部下軍隊の引渡しに應じ得ざるのみならず右の引渡しを審議する事にも同意し得ざる旨言明した

二、次いで同夜遲く天羽代理大使は再度カラハン次長を訪問し蘇炳文の引渡し要求を放棄し蘇炳文をソウエート領土内に抑留し今後の處置に關しては豫じめ日本政府と協議すべき事を要求したが、カラハン次長は斯かる問題はソウエート政府の内政問題なる事、而して滿洲國並に日本領土内に自衛軍が居住しソウエート政權に對する敵對行動を繼續して居る事實を擧げ、天羽代理大使の要求を拒絶した

三、天羽氏は十二月十日更に前項趣旨の要求を繰返したが、カラハン氏はソ政府は本問題の審議に應じ得ざる旨言明し本要求を重ねて拒絶した

蘇の歐洲行き實現か

タス通信社の情報によれば蘇炳文及びその幕僚のモスクワ行きは略決定し二、三日中に出發する模樣であると【奉天電話】

浦鹽方面へ移動か
四千名の蘇軍

【ハルビン特電十一日發】八十六站驛にて武裝解除された蘇炳文軍四千名は八日列車でウラジオ方面に向け輸送されたと傳へらる

岡村參謀副長等重要協議

九日午後二時飛行機で滿洲里に到着した岡村參謀副長は折柄滯在中の服部〇團長並に小松原大佐一行と會見を行つた、その内容は嚴秘に附せられてゐるが、右は呼倫貝爾の治安維持並にソ聯邦に對する重大なる要求に關するものであると見られてゐる【新京電話】

國境警備隊員滿洲里に歸還す
休養の上改編されん

蘇炳文のため滿洲里に監禁されマツエフスカヤにおいて我交渉員の手に引渡された滿洲國々境警備隊員百十九名（内邦人八十九名、朝鮮人九名、滿洲人二十三名）は大谷副領事附添ひで滿洲里に歸還した、驛前で服部〇團長、飯野第〇團參謀長の訓示を受けたが、一行は七十日間の監禁生活にやつれ果てゐるが元氣旺盛、宇野隊長は一同を代表し今後とも滿洲國のため努力する旨を答へた、尚同隊の今後については中央政府に請訓中であるが確聞するところによれば、當分休養せしめた上適當の時機に改編し三分の一を國境警備隊として存續せしめ殘餘は蒙古軍と鐵路軍に編入せしめることになる模樣である【新京電話】

リッチモンド氏

【ロンドン十日發】ケンブリッチ短艇界の親リッチモンド氏は本日逝去した、秩父宮殿下にも嘗てリ氏より操艇のコーチを受けさせられた

本庄將軍の誠實さ
在滿邦人に感謝

本庄前關東軍司令官は、凱旋後特別大演習司令官となり、且つ嚴父の喪に逢ふなど公私共に繁忙な日を送つてゐるが、過日日本側議總會に列席のため東上した庵谷奉天商議會頭がたまたま將軍嚴父の五七日忌明け當日將軍を訪問したところ將軍は

自分が在滿中、在留民各位からうけた好意と支援に對する感謝の念は如何なる言葉でいひ現はすかを知らぬほど感激してゐる、然るに凱旋後大演習やその他のことで忙しく禮狀を出す暇もなく相濟まぬことゝ思つてゐる、内に父の喪に逢ひ在滿各位から懇切なお悔みを頂いたが、それにもまだ禮狀を差上げ得ない有樣で重ね重ね失禮してゐる、それで君（庵谷氏）が滿洲に歸つたら本庄が與々も感謝してゐるといふことを廣く各位に傳へて頂きたい

と懇囑された、庵谷會頭は將軍の何時に變らぬ誠實さにいたく感激したと【奉天電話】

ボーナス支給二百十萬圓
◇…大福々の關東廳

關東廳管下各官廳の下半期ボーナス支給日は十日とあつて各機關の會計係は早朝より紙幣と補助貨の分割兩替と名入の封筒に充塡のため多忙を極め早きは午前十時頃より一齊に支給されたが其總額驚く勿れ約二百十萬圓、他方内務局長室には各課長參集本月末發表の定期昇給の査定が始められるといふ盆と正月が一緒に來たやうな景氣である、サテこのボーナスが旅大などう潤すかといふと郵便貯金や家鄕送金其他五割として百萬圓からの現ナマが流轉するわけであり又昇給の方は最高月二十圓から最低日給一圓二十錢まで、これ又一月から增給される筈で總額は一萬圓位で數としては大した事はないが之も歲末氣分を朗かにしてゐる

遞信局の收入五割の增收
先月迄の收入五百五十萬圓

滿洲事變の影響を受けて關東廳遞信局の七年度における收入は十一月迄に五百五十三萬五千餘圓に上り前年に比し五割方の大增收をあげてゐるが年度初め以來の數字を見ると左の如く各月共前年同期に比し著しい增加を示してゐる、而して左の數字中四月、七月、十月の夫々他の月に比し激增せるは電話收入中附加使用料が年四期卽ち四、七、十一、一月の各月に徵收するためと、專用電話料が年二回卽ち四月と十月に徵收するためである、今各月別にその數字を示せば左の如くである（單位圓）

月	七年	六年
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]

一面坡方面の匪賊平定

一面坡來電、延壽縣の東南方地區の匪賊を討滅した岡村枝隊は七日更に主力を以て南下し附近の溪谷に潛む匪賊を掃蕩して八日も又更に元寶頂子東南溪谷を掃蕩し一面坡北方地區を經て九日午前十時約十日間に亘る討伐を終へ人馬とも異狀なく一面坡に歸還した今回の討伐により螞蜒河流域及びその東南方一面坡に至る一帶の地區における匪賊は討滅平定し治安はよく恢復した【新京電話】

殿臣の歸順

寫眞（上）双河鎭にて、歸順の日の殿臣（丈の低い方）（中）解除された武器（下）歸順式

栗原所長歸る

内地出張中の滿鐵中央試驗所長栗原鑑司氏は十日入港のあめりか丸で歸連したが語る

德山燃料廠とも今後の研究について充分の打合せを遂げ東京その他でも今後の中央試驗所の研究に便利のため各研究所を訪問し種々研究の連絡について諒解を遂げて來た、新たに渡邊、田中兩氏を中央試驗所に迎へ、一緒の船で歸つて來たが渡邊氏は商工省燃料研究所で十數年研究を重ねてゐる發生爐方面のエキスパートであり田中氏は二、三年前帝大を出た新進理學士で無機方面の擔當者である

各地轉戰の下士官原隊歸還
忠勇四十七士の來連

昨年十一月動員下るや直に出動逸早く滿蒙の戰塵を蹴つて第一線に活躍せる第〇〇團の將兵はその後チチハル敦化を始め北滿全線に亘り幾多轉戰して偉大なる武勳を殘したがその後西部戰線鐵嶺州附近の警備についてゐた第〇〇團の下士官四十七名は今回内地留守隊下士官と交代すべく十日午後四時四十五分大連驛着列車にて步兵第〇〇〇隊附特務曹長佐藤行一氏指揮の下に到着したが突然の歸還に各所への通知不可能なりしためか出迎へは河本兵站部支部長稻川大連驛長其の他關係者少數にて些か心淋しさを感じたが一行は關東倉庫に二泊十二日午前十時出帆あめりか丸にて故國に凱旋する筈である、驛頭に指揮官佐藤特務曹長を訪へば語る

吾々は昨年十一月當地へ來たがそれ以來東奔西走滿蒙各地を轉戰したがまる一年餘りの今日内地の下士官幹部と交代することになつたのである、歸還するものは第〇〇團管下の凡べてに亘つてゐるので夫々戰鬪の個所の異つてゐるものもあるが何れも戰鬪は算へ切れない程の回數に上つてゐる、戰鬪苦心談も皆それぞれに多くの語り草をもつてゐるわけであるが今戰友に別れて歸る淋しき心殘りは充分あるが然し功成り皇軍の武威を發揚し君國に對する國民の義務を無事にはたし得て凱旋する心は流石に嬉しい

歸還は斷腸の思
本社を通じ白衣勇士の謝狀

渡滿以來北滿に遼西に轉戰、赫々たる武勳を飾つた第〇團派遣兵白衣の勇士三十七名は十一日午前七時大連驛に到着、十三日午後四時大連出帆の照國丸にて歸還するが輸送指揮官佐藤特務曹長は滿洲の地を離るゝに當り、在滿同胞に厚い感謝の意を表する赤誠溢るゝ謝狀を十一日本社宛左の如く寄せた

御挨拶

團下内地歸還者一同を代表し謹んで御挨拶を申述べます、私共一同滿蒙の風雲急を告げ事變突發と共に渡滿以來、東奔西走微力乍ら國家のため國防の第一線に立つを得ましたことは眞に光榮の極みであります、殊に本春主力の渡滿と共に遼西地區警備の任に就くや、日滿兩國民皆々樣の厚き御後援、御鞭撻の下に愉快に勤務し得ましたことは是れみな〳〵各位の御眷顧の賜と厚く〳〵御禮申述べます、啻々業績のこれに伴はざるは汗顏の至りであります

時局益々多事多難の秋に當り不幸敵彈に當り内地に歸還するは實に斷腸の想ひであります

日滿兩國民の密接不離なる提携と絕間なき滿洲國民各位の努力とはやがては滿蒙をして東洋の樂園たらしむることゝ信じます大陸を離るゝに當り滿洲國の隆盛と日滿兩國各位の御健在を御祈り致します、禿筆ながら紙上を以て御禮申上げます

昭和七年十二月十一日

輸送指揮官　佐藤特務曹長

現大洋の輸入相變らず旺盛

最近當地と南支方面との取引は爲替關係より見て鈔票高なるため南支商人側は現大洋を大連に現送した方が輸送料金及び金利を差し引いても有利なる爲めに、利に賑ざとい商人は取引決濟に際し現大洋を現送する向き頗る多く、十一日午後一時入港大連丸は上海青島方面より現大洋二百二十五萬兩を積載して到着したが、今後この爲替狀態が續く限り續々現大洋の輸入を見る模樣である

能登呂も現場へ
早蕨搜査

【馬公十日發】第十九驅逐隊の敷波は十日午後二時遭難職工潛水夫等を乘込ましめ遭難現場に向つた尚航空母艦能登呂は現場に到着飛行機で搜査を開始したが午後に至るも手掛り無し

虐殺を免かれ三氏三宅坂に歸る
遭難の陸地測量部員

【東京特電十日發】蘇炳文の叛亂兵のため危く海拉爾で虐殺されやうとした陸地測量部員黑龍江省囑託大江、岩松、橋板の三氏は十日朝無事に上京したが東京驛には參謀本部員をはじめ同僚親戚等多數出迎へ歡喜の裡に三宅坂の陸地測量部に到り生卵味噌汁の朝飯で簡單な生還祝賀會を開いた、席上右三氏は次のごとく語つた

八月下旬支那兵三十名餘、銃劍を構へて攻め寄せて來た時は自殺を覺悟したが興安局長の計略で辛うじて一命を救はれた、九月三十日在留邦人五十九名は全部監禁された、蘇軍は日本人が電氣瓦斯や武器を持つてゐるといふので家宅搜査を嚴重にしラヂオやガソリンを沒收した、十一月二十二日滿洲里の山崎領事から打電があり我々は自動車二臺で滿洲里に行つたのである、ロシアでは一、二等車を用意して優遇してくれたけれど警戒は嚴重でウラジオに着いても一步も外出を許さなかつた、虐殺された松原、山内、三好、山下四氏の遺族の方々には全く同情する

旅費を給して旅立たせる等で漸く一行の身の振り方がつき大連署ではほつと胸を撫で下してゐる

匪賊來の恐怖去り滿鐵線漸やく活況
昨秋以來の事故件數

本年八、九兩月に亘つて未曾有の跳梁を見せた滿鐵沿線匪賊の列車妨害は十月に至つて殆ど鎭定し十一月に入つてからも十一月二日の鳳凰城驛襲擊および五日の東野驛長以下四名の悲壯な殉職者を出した十家堡驛襲擊以外は特筆すべき事故もなく列車襲擊は十、十一兩月とも極めて小規模な襲擊が一回宛あつたにすぎない、また十二月に入つてからも十日現在までには特に取りあげるべき事故もなく更に社外線の夜間運轉復活等によつて旅客收入はいよいよ好調、今は旅客列車運行も完全に常態に復して滿洲渡來の内地旅客にも匪賊來の恐怖感を一掃してしまつたかに昨年九月十九日から本年十一月末日までの滿鐵社線内鐵道關係匪賊による被害件數を月別に示せば

九月（一）十月（一）十一月（二）十二月（二〇）一月（二二）二月（一二）三月（一三）四月（一五）五月（一二）六月（一五）七月（一一）八月（一〇九）九月（七〇）十月（一〇）十一月（二）計三五八なほこれを各種害別として前年九月十九日以後本年十一月末日までの件數を左に示せば（括弧内は十一月一ケ月間の被害件數）

▲驛舍襲擊五七（四）▲列車襲擊三四（一）▲運轉妨害六八（一六）▲電線妨害九一（六）▲線路施設物破壞四〇（三）▲從事員拉致二一（〇）▲從事員死傷其他四七（二）▲計三五八（二一）

韻律高く低く聽衆を魅了す
きのふの軍樂隊演奏會盛況

艦隊入港の華やかな景物の一つである練習艦隊軍樂隊演奏會は十一日午後一時から滿鐵協和會館において開かれた、定刻前既に超滿員の盛況を見せた聽衆は岸本軍樂長の揮るタクトの下に高く低く、急に緩に流れる韻律に陶醉し、午後三時右ケ代合唱を最後に閉會したが、曲目中には大連では最初のウイリヤムス作民謠組曲や豪壯なマスカニー作カヷアレリアルスチカナの拔萃曲等あり聽衆を喜ばした

昨夜奧地へ

【寫眞は演奏會場】

練習艦隊海軍々樂隊は十一日の大連の演奏會の後、直に歸艦の豫定だつたが突然日程を變更、同日午後十時發の列車で岸本軍樂長引率下に奉天、新京に赴き、兩地において吹奏行軍を行ふこととなつた海軍々樂隊が極寒の滿洲奧地で勇壯極まる吹奏行軍を行ふのは最初の事なので非常な歡迎を受けるものと期待されてゐる、なほ日程の都合つけば奉天もしくは新京において室内演奏會も開くかも知れぬと

藝妓贈答廢止

時局柄年末年始の贈答をやめませうと大連各機關では虛禮廢止の宣傳に大童であるが、古き因習に縛られて每年各方面への贈答のため借金を高めてゆく藝酌婦保護のため大連署保安係では今年も近く三業組合及び逢坂町廓組合の各樓主に對し、充分監督して贈答をなさしめざるやう警告を發し發見の際は處罰するといふ嚴しいお布令を出すことゝなつた

賣れない鮮人

上海から送還されて來た失業鮮人四十七名はその所持品を入質して辛うじて露命をつなぎ代表者は連日大連署に押し掛け就職斡旋方を哀願してゐたが不況の際とて僅か一名滿電に採用されたのみで他は全く絕望となつたので大連署では一行の希望を聽いた上九日午後十時發列車で奉天へ七名、四平街へ一名、安東へ一名、それ〴〵出發させ近く本人の希望により青島へ三名、仁川へ二名、京城へ四名

59—3 工專大勝
對育成ラグビー戰

本年度スケヂユール中の最終試合たる南滿工專對滿鐵育成のラグビー戰は十一日午後二時より大連運動場において柱（主審）湯地、木島（線審）三氏審判の下に開始したが、工專終始育成を壓し五十九對三で工專大勝した

經過　工專 $\left\{\begin{matrix}39 & 0 \\ 20 & 3\end{matrix}\right\}$ 育成

◇前半工專トスに勝ちプール反對側（風メーンスタンド側より吹く横風）に陣し育成キツクオフ三分工專育成陣右廿五ヤード内に攻入りTB線左に流れ好機と見へたが育成好守五分工專再び二十五ヤード内に攻入り中央ルーズの球TB線右に流れ再びルーズとなりそのまゝ五ヤード前まで押し切り井上得育成左フラッグ寄りに最初のトライノウゴール（工專3）▲七分工專育成陣右二十五ヤード内に入りルーズの球松木得もぐつて好機と見へたが落球してドロップアウト後工專盛んに攻めたてる裡十一分再び十ヤード前タイトの球工專に出でTB線右に流れ加納トライノウゴール（工專6）▲更に工專十四分育成陣右十ヤード線上ルーズの球松木—佐々木—伊藤—加納と渡り加納又十七分には工專自陣よりFWドリブルで攻入りルーズ後加納—佐藤と渡り佐藤（松木コンバート）それ〴〵トライ（工專14）▲更にまた二十分中村育成陣右フラッグ寄ルーズの球を得左タッチに沿ひ二十四分育成陣右五ヤード前ルーズの球松木—古野と渡りそれ〴〵トライ（工專20）▲育成氷見の好蹴で始めて敵陣二十五ヤード内に攻入つたが直ちにもり返へされ後二十七分中央線上ルーズの球育成に出で濱口長瀨育成TBよくこれを追ひ好機と見へたが惜しくもドロップアウトとなり育成ノウトライで前半を終る

◇後半　工專一分早くも育成陣右二十五ヤード線附近ライアウトの球蘭頭—中村と渡つて左中間にまた四分には二十五ヤード中央ルーズの球松木—佐々木と渡り更にまた六分二十五ヤード内ルーズの球松木—古野と渡り育成TB線を拔き▲十分育成自陣左二十五ヤード内ルーズの球TB線右に流れ伊藤インターセプトしてそれ〴〵三トライを擧げ得點の差を大きくす（工專32）▲育成挽回の攻擊に移るも拔く能はず漸く十一分工專陣右二十五ヤード內ルーズのそのまゝ押し切り蘭頭—大塚と渡り二十二分には育成陣二十五ヤード内中央ルーズの球堀井—佐々木—古野と渡り（松木コンバート）それ〴〵トライ工專の得點となる（工專50育成3）▲二十五分にはまたも佐藤中央線上ルーズの球を得て右タッチに沿ひ長驅ポスト直下に二十八分には育成陣右五ヤード前タイトの球松木がまたノウサイド直前に十ヤード前ルーズの球を松木—古野と渡つてトライ五十九對三の大差で工專大勝す

▲十四分工專育成陣十ヤード前タイトの球古野得TB線を拔いてポスト下に（松木コンバート）續いて十七分育成陣右二十五ヤード内ルーズの球松木得これまたポスト下に（松木コンバート）し更にまた二十分育成陣十ヤード前ルーズのそのまゝ押し切り蘭頭—大塚と渡り

五ヤード内ラインアウトの球永見—濱口と渡りポスト直下にトライノウゴール（工專32育成3）

	（工專）	（育成）
FW	大茂木井佐古蘭堀松佐中伊加佐網	岡森元巻村田目好繭桑根見口口
HB		
TB	塚木舛上藤野頭井木木村藤納藤田	濱岩小中羽志三森高曾永濱橋
FB		

（育成）

大連商議で始めた世界新市場開拓調査は高田會頭一代の大事業として三年計畫で目下中村所員が專任となり先づ机上調査から着手してゐるが何といつても新開拓を目ざす天地が南洋、北アフリカ、南米といふ處だけに平常は緣が遠い。

……◇……

貿易統計、航路關係より先づ土地の人情風俗を解せざるべからずとあつて引張り出した「世界地理大系」始め「アメリカ事情」等々の地理書。

曰く「アフリカの奧地土人は物慾がなく第一金の觀念がないので英國政府は人頭稅を課して金の魅力を知らしめ而して購買慾を唆る事までやつてゐる」など新知識を得る。

……◇……

が然し滿洲生產物の何を賣出すべきか、にまでは前途遼遠、だいいち三年後には滿洲に何の生產事業勃興すべきや、が疑問。

……◇……

口の惡いのが「だが中村君、君だけは三年たつたら地理の先生にはなれるよ」

滿日各地版

曉の興安嶺下を人馬聲なく强行軍
堂薗中尉の札蘭屯一番乘
高波、服部兩部隊從軍記

【チチハル村井特派員】皇軍の甘南入城は二十九日の午後四時であつた、主力服部部隊は前方八粁の地點に敵六百名ある を知り、先遣部隊が之を北方に擊退した、我軍に損害なし、甘南は二十七日夕刻張殿九軍の第二十八聯何隊長の率ゆる約二百の兵匪が居たが、皇軍來るの聲に其過半數は西方山中に逃走し、我等が來た時は一兵の影だに見えず、唯住民のみが滿洲國旗を揭げ皇軍將兵を歡迎した、人口一方里僅かに一名位の廣漠たる荒原、零下廿度を上下する中に氷上を渉つて來る物凄い風は手足が凍つて感覺を失ふ樣だ、

蝙蝠 の如く振舞つてゐた備へ、鳥なき里の

前進を阻む、されど意氣既に天地を呑める我隊は男爵札木屯部落に入り一泊す、此間の食料は全部攜帶せるパン、メンコにして結氷せし小河の水を呑み僅かに喉をうるほす、愛馬は全身銀色に化した、明くれば十二月一日、嗚呼本年も早師走だ、柞木屯部落を出發、曉の興安嶺を人馬共に聲なく强

進軍 だ、午前九時札蘭屯西北方六キロの地點、山谷の中に見える一軒家に到着一息入れた、用意は出來た、敵情を見るに敵は何事も知らざるもの丶如し、部隊は男爵札蘭屯ラハソの中間鐵道線路に出で○○を敢行した、時正に一日午後二時三十分、重大任務は達成した、再び一軒家に潜行し、

尖兵を以て札蘭屯に向はしむ、服部○部も又時を同じく同地に到着したので協力し、我は西北方より服部部隊は東南方より敵を擊退した、敵は既に西方に其主力を退却したものか殘留兵らしい四、五百名の敵兵が頑强に抵抗なせしも漸次西南山中に向つて逃走した敵の

累々 たる遺棄屍體を乘り越え、二日未明完全に札蘭屯を占領した、驛頭高く日章旗に興安嶺下の朝風にひらめき輝いた北滿ボロンバイル兵匪討伐軍の一番乘りだ、行程六十里、僅か○○名の小數部隊を以て白雪皚々たる大興安嶺下を挺身男爵任務を達成した隊員は本隊に歸還すべく再び甘南指して引返した

我が關東健兒より成る○○部隊も幾度か下馬して引馬行軍に移り、手足の温まるを待つて又々騎乘進軍といふ有樣、嗚呼偉大なるこの犧牲的忍苦大滿洲國建設のため、否東洋平和解決の爲めだ、皇軍の將兵は何れも大君のへにこそ死なめと唯君國のため如何なる

酷寒 も厭はず遙々北滿の地に、今日は東に明日は西にと極寒と戰ひつ丶、暴虐度なき彼等兵匪掃蕩に生還を期せずして奮戰しつ丶あるのだ、甘南は前々日高波○兵部附中尉堂薗勝二中尉、栗城時男氏の手兵○○名と共に、札蘭屯ハラソ間の○○爆破の重大任務を負ひ、甘南東南方六キロの地點で約三百の敵に遭遇し、交戰實に二時間にしてこれを西方に擊退し敵に多大の損害を與へた、我損害馬二頭負傷せるのみであつた、代へ馬を持たぬ同隊は甘南市內に入り甘南公安局長傅豫延氏に面會し馬の補充を依賴した、同局長等は吹雪の中を東奔西走、數少なき馬匹の中から優良馬を選索して提供した、北滿出動以來辛苦を共にな
した

愛馬 の寒風の中に傷つい たものは公安局に養飼方を依賴して置き、北方六キロの小部落に一夜を明かした、興安嶺下の曠野は身を切る如き寒風だ、翼卅日北方を迂回し盛家站に出て、午後六時過ぎ九三站に着いた、此行程山野磽瘠、山又山、大興安嶺支脈は道險しく、吹雪は天地を蔽ひて部隊の

札蘭屯に於ける張殿九公館

通化方面の鮮農農務楔設置さる
更生機關として期待

【奉天】今春三月奉天朝鮮人聯合會組合長より農務楔を設置すべく通報を受けてゐた通化朝鮮人民會では、當時兵匪跋扈し朝鮮農民は自己の生命財產の保持さへ危き狀態であつた丶めその運びに至らずそのまゝとなつてゐたが、その後皇軍の通化入城で同地方も平靜となつたので去る五月通化朝鮮人民代表會議を開き種々協議の結果、各村落に農務楔を設置することに決し直に楔則を制定印刷し各地鮮農に配布し希望者を募集した處、相當賛成者あり近く組織することゝなつた、之が實現の曉には鮮農の更生機關として非常な効果を齎すであらうと期待されてゐる

安東の歳末賣出し景況

【安東】安東商店街總動員の年末聯合大賣出しは十日頃からいよいよ本格的に顧客爭奪戰のピッチをグンとあげるものと見られてゐるが本年は滿洲國建國後はじめての歳末ではあり、銀高關係から滿洲人の購買力も却々旺盛で毎日輸入組合に抽籤券を引換に來る顧客の約四割は滿洲人が占めてゐる有樣で、日本商品のうち殊に日用品は著しく滿洲側進出の動向を示して

大石橋滿洲街に日語學校

【大石橋】當地滿洲街に於ては滿洲國成立以來在住官民の日語研究熱益々旺盛と爲りつゝあるが、既に協和會大石橋支部も該會設立せられたるを以つて其の第一歩工作として孫分會長の慫慂もありたるを以つて協和會に於ては「民族協和は先づ言葉より」をスローガンとして目下同校準備工作中にあれば、近く實現し滿洲國在住官市民の期待に添ふべしといふ

場所　區立第四小學校
目的　日語の研究を兼ね人材養成
學習期間　六ケ月
科目　日本語（文法）（會話）

上海領事館の就職添書に困る
と奉天居留民會こぼす

【奉天】十日午後二時ごろ十六名の朝鮮人が奉天居留民會に出頭し「自分等は上海の領事館から添書を受て渡滿したものであるが何か仕事の心配をして呉れぬか」と申出たため、同民會では直に調査した處右は本年八月十一日上海英商バス會社に勤務中同盟罷業を敢行したため解雇され、四十六名來滿しその中十六名は奉天に職を求めてやつて來たことが判明した、民會でもかうした依頼を受けた處置には頗る當惑し種々協議の結果、それ／＼原籍地に送還せしめることゝした、之に關し野口民會長は語る

何の議定も照會もなく突然やつて來ては實に困る、上海の領事館でもこちらへやればよいやうに勝手な處置をしたらしいが、これはもつと愼重にやつて貰ひたいものだ、態々やつて來たのを送還するのは本人のためにも氣の毒だし又無駄なことをしなければならぬ

新京輸組業績
十一月中

【新京】新京輸入組合十一月中に於ける業績は左の如し
▲貸付及回收　貸付額二〇二件十一萬四千五百六十五圓、回收額一九六件十萬九千五百十三圓、殘高二十一萬三千百三十三圓
▲仕入先　內地四萬一千百七圓、大連一萬四千九百二十七圓、滿鮮一千七百六十圓、現地五萬六千七百七十一圓、合計十一萬四千五百六十五圓
▲出資拂込額　普通出資拂込額十三萬六千百九十二圓、特別出資拂込額二萬八千九百十六圓、合計十六萬五千百八圓

募集人員　六十名
學費　毎月洋五十錢以內
開校期日　十二月中旬頃
講習時間　毎夜自午後六時至七時三十分

旅順の官衙ボーナス行渡る
一般に三十割內外

【旅順】旅順警察署及び旅順民政署、市役所等では十日午前から午後にかけいづれも待望されてゐたボーナスが交附され今更、嬉しいやら、ホクソ笑み扨は胸算用の焦躁氣分が漲つてゐた、各方面共その割は警察側の三十一割平均其他は三十割內外で、赤字から割出された苦しい事は月給と雖も休んだ者は日給割に換算しそれを控除した月收額を以て割出した處なそはホントに辛い／＼の私語交々

遠慮なく全燒
占勝脅迫す

【大石橋】去る三日目下軸嶺縣下に蟠居中なる匪首占勝より在海城平二房（當地東方約四邦里）大嶺滑石公司礦山事務所員吳常齡（大嶺公司經理吳樂三の實兄）方に左記譯文の如き脅迫狀を寄せたるが其筋官憲に於ては目下匪賊團が極度に窮乏せる現狀に鑑み占勝の策動に依るものとして鋭意對策考慮中なりと云ふ

拜啓當隊は被服無く寒さを凌ぐ能はず故に何卒貴公司及閣下より大洋一千五百元及一號型モーゼル拳銃二挺を十日以內に軸嶺縣下夾皮溝（當地東方約百三十支里）に送附せられ度く、若し送附せられざるに於ては將來貴公司及閣下の家屋を全燒すべく毫も遠慮せざるべし

旅順の家賃調

【旅順】關東廳では暴利取締の參考として旅順管內に於ける家賃の調査を行なつた處住宅としては甲地二等一圓九十錢から五等一圓二十錢、其他は一等二圓五十錢から五等一圓四十錢乙地で二等一圓七十錢から五等一圓十錢、其他は一等一圓八十錢から一圓二十錢丙地では二等一圓五十錢から五等一圓、其他二等一圓六十錢から五等一圓十錢丁地で二等一圓三十錢から五等一圓其他二等一圓四十錢から五等一圓で大連は旅順に比較し約四倍、小崗子方面が三倍、新京が約一倍、奉天、安東の如きは若干安い模樣である

警官夫人射殺の小海交逮捕さる
公主嶺で近く處刑

【公主嶺】本年初秋陶家屯驛を襲擊し大慘劇の結果川添警官の妻女を射殺し巡補夫妻を人質として拉致した匪首小海交（二二）は各地に移動討伐隊の目を晦ましてゐたところ、今回掃匪宣撫に出動中の公主嶺獨立守備隊小川部隊の手に五日伊通縣に於て逮捕されたので公主嶺に引致の上處刑することになつたと

遼陽時局委員會

【遼陽】遼陽時局委員會は十日午後から滿鐵社員俱樂部に於て協議會を開き先づ委員長の後任問題を附議したが滿場一致石岡地方事務所長を推薦し、次で昭和七年四月一日より同年十二月十日迄の收支決算を報告した、收入二千二百十圓三十五錢、支出千七百九十二圓五十一錢、差引殘額四百十七圓八十四錢あるも凱旋將士の送別記念品交代師團の歡迎其他に相當額を要するので財團法人に金五百圓也の寄附を申出づることにし散會した

澤田巡査部長榮轉

【大石橋】大石橋警察署高等係に其人ありと謳はれ、殊に匪賊大石橋襲擊事件に際しては神社前橋畔に踏み止まり十數倍の敵を引受けて短時間に之れを擊退、其の剛勇無双の振舞ひに大いに警察威力を中外に發揚したる巡查部長澤田石氏は、九日附を以て滿洲國首都新京署詰めとして榮轉の辭令に接したるが、氏の選石を聞き傳へたる當地官市民は事件當時を追想して

老頭兒車中で病死

【鞍山】九日長春を發した大連行三等乘客滿洲人老頭兒が十日午前九時頃突然昏倒し人事不省に陷つたので、鞍山驛に下車せしめ應急手當を施したが心臟痲痺にて遂に絕命した、同人は寧領から山東までの旅券及大連までの切符と數通の書面を所持して居たが、此の書面によると此の老人は山東生れの王祥殿（六九）といひ、若い時山東を飛出したが寄る年波にどうする事も出來ず困却中、山東から妻子が歸國する樣にと旅費まで送つて來たので、二十幾年振りかで懷しい故國に歸る途中死亡したもので、死體は鞍山消防隊の手にて假埋葬され山東に照會中である

氏の功績を讃へ哀別の情に耽られてゐる、因に後任としては又氏に劣らざる劍道二段を以て縣下警察界に名を知られたる鳩木部長が奉天署から着任の筈、澤田石部長は來る十三日午後零時四十分發第一一鳩號にて家族同伴離石の由

奉天三州人會

【奉天】奉天三州人會は十日夜金龍亭において忘年會を兼ねて第二十回總會を催したが出席者約七十名、役員改選の結果手塚安彥氏の會長留任以下新役員を滿場一致承認して宴に移り非常な盛會であつた

遼陽縣下時局殉職者の日滿追悼會に三萬人參拜

【遼陽】遼陽縣下自警團、公安隊員にして昨秋事變以來掃匪の爲め殉職した六十二名の追悼會は十日午前十時から城內回大廟前に於て縣公署、警務局主催の下に執行されたが、日滿兩國官紳から花環數十對、弔旗數百旒の供進あり、楊縣長の開會の辭に開式焼香、奠酒の儀あり日本側僧侶の讀經に次で滿洲國側の尼僧、喇嘛、道士の讀經あり楊縣長、劉公安局長の祭文山崎領事、石岡地方事務所長の弔辭朗讀あり、師團長代理木村通譯官、聯隊長代理坂井大尉、貴島衛戍病院長、荒井憲兵分遣隊長、細川在鄉軍人分會長、滿永遼陽、泉馥山（土田警部補代理）兩警察署長其他日滿代表者の焼香あり終つて遺族總代、楊縣長の挨拶ありて閉式したが當日は城內は云ふ迄もなく附近部落から此の盛大なる追悼會を拜せんと蝟集せるもの約三萬人の多きに達し、空前の盛儀であつた

常縣長招宴

【開原】常縣長、宮內參事、五島副參事、李警務局長は八日午後一時より日滿官紳新聞記者百餘名を開原附屬地福壽樓に招じ常縣長は新任の挨拶を述べ過般皇軍の掃匪に依り縣下の治安を恢復したるを感謝尙は今後の援助と懇親を希望し、宮內參事、五島副參事は各々新任の挨拶と抱負を陳べた後佐竹地委議長は日本側來賓を代表して謝辭を述べて宴に移り和氣藹々裡に四時散會した

歡送迎會費一定

【安東】安東地方事務所、地方委員會、商工會議所主催にかゝる官公職者の歡迎送會費は申合せの結果一律に一圓五十錢にすることになつた

吉林の歳末大賣出し

【吉林】年末押迫りたる當地邦人商店聯盟では例年の如く來る十一日より二十八日まで歳末福引大賣出しを始める事となつたが、現金買一圓毎に福引券一枚を出し二枚を一組として福引權を得る樣にし一等百圓より八等まで空籤一本もなく加盟店十六軒は目下準備を急いで居る、今度は平素のサーヴィスと違ひ飛切り勉强して招客に努める由である

鞍山の傷病兵南下

【鞍山】北滿各地に於て轉戰し赫々たる武勳を輝かし名譽の負傷を

なし、衛戍病院に入院加療中の傷病兵三十七名は十日午後十時四十五分鞍山驛通過內地衛戍病院に送還された、驛頭には時局委員會、在鄉軍人分會其他官民多數の見送りがあつた

旅順映畫館地鎭祭

【旅順】新築認可となつた旅順映畫館地鎭祭は十日午後一時から米內山民政署長、德田保安主任、永山市長を始め各市會議員各町總代等多數參列、谷村神官に依り目出度く式典を擧げ冷酒を酌んで同二時散會した

安東材木商組合役員會

【安東】安東材木商組合では十日午後二時より安東商工會議所に於て左記の件に關し役員會を開催すると
一、來年度豫算並に本年度決算に關する件
一、組合員退會屆出に關する件
一、滿洲國輸入關稅問題に關する件

四平街の賣出景況

【四平街】輸入組合主催の建國記念大賣出も明日に迫り、師走氣分漸く漂ひ初めてきたが、各商人當込みの滿鐵を始め各官廳や銀行會社等のボーナスが未だ渡らないので、本當の師走氣分があるのはどうしても十五日過ぎからであらう、それでも各商店は此の書入れ時を目指して必死の奮戰を續けて居り早くも呉服屋、洋雜貨店等は相當の客足を呼んでゐる

蘇家屯の防火宣傳

【蘇家屯】例年冬季火災の頻發に鑑み蘇家屯警察署に於ては逸早く十月二十七日第一回煖房設備其他火氣取扱ひ箇所の一齊取締をなし大いに一般居住民の警火心の喚起に努むる處ありし故に非常なる好成績を納めつゝあるが、過般の取締規則の新なる制定配布を見たので之が運用の實績を調査し併せて年內火災無事故主義を標榜し八日午前九時より午後一時まで管內一圓に於ける防火の大宣傳を行つた

旅順放送

▲旅順管內王文言外一〇四名は九日警備費へ金二百六十八圓七十七錢を獻金した
▲十日午前一時牛頂水師營西北街七一ノ一警文忠方より失火、家人が發見直ちに消止め損害僅少
▲新市場三原猛夫（十一）は十日鼻ヂフテリヤと診斷さる
▲朝日町一の二六村上秀吉氏方では廿八日長女伊鶴江さんが出生
▲佐倉町三の六井上九郎氏方では四女美智子さんが二十五日同上
▲黄海道信川郡延温泉面温泉里三四康明玉の弟康乘學（二七）は就職の爲め九日來旅懷中僅か一錢を所持し遂に保護を願出た
▲元旅順市役所中澤元德氏は先般大連田村商會支配人として離旅せるが十日在旅各方面へ挨拶狀を寄せた、氏の住居は大連若狹町二四七

沿線往來

▲中西敏憲氏（滿鐵地方部長）九日鳩で來遼同日午後七時發南行
▲生田友次郞氏（遼陽時局委員）軍民第二回懇談會列席の爲め九日夜行で新京へ

海と空と（51）
高杉晋一郎作　橋本淸史畫

海（四）

「おーい」
脫衣場の白ペンキ色を背景にして此方の浮臺に手を振る者が見えた。裏を呼んでゐるのだつた。
「おう」
すつと立上つて浮臺をゆらゆらと動かすと裏は逸見に、「失敬します」と云ひ殘してずぶつと海へ斜に飛び込んで行つた。鮮かなクロール振に鮮やかなフォームだつた。見る見る中に彼の蹴たてる水沫は岸の方へ遠ざかつて行つた。
ボールは裏が立上つた時逸見と一緒に彼の顏を見上げてお辭儀をしやうとしたのだつた。だが彼は彼女の方を見向きもせずに去つて行つて了つた。踵で心臟を蹴られたやうにぐつと詰る憤りと悲しみともつかぬものを感じた。彼の去つて行く鮮やかな水沫の尾が白く虛ろに彼女の眼に映つてゐた。
「あの男が土屋の繪を一枚買つてやつて呉れるといゝんだがな」
逸見は後を目送りながら云つた。
「どうだか」

たが、あとは皆水着一枚の恰好だつた。もつとも谷の母も正子も海につかるだけのばちや／＼組だし百合は水着には着換へたが、過日の事から海を怖れて入らうとはしなかつた。
百合は谷の一家の人々とは初めてだつたが人なつこい性質からももう今日一日ですつかり慣れつこになつてゐた。正子を好いて正子のあとばかり喰ひ附いて廻つてゐた。
「お姉さんは泳げないの？」
百合は正子と一緒に汀に池を作つたりしながらそんな事を訊いた。お姉さんと云はれるのが正子には擽つたいやうな嬉しいやうな氣持でその度に少し顏を赧らめた。
「えゝ泳げないのよ」
「さう。私の知つてるもう一人のお姉さんは上手よ」
「どんなお姉さん？」
正子は一寸不安さうに眞顏で訊いた。
「暢兒さんのお友達」
「さうを」

ボールは低く呟いてゆつくり立上つた。
「もう歸りませう。今日は店へは少し遲れたやうだわ」
さうして彼女は西の山端に殆ど觸れやうとしてゐる赤い太陽の光を全身に受けて輕く飛込みの姿勢をとつた。

裏は岸近く淺い處でがや／＼騷いでゐる外人の子供達の間を分けて陸へ上つて行つた。砂地へ足を投げ出して谷の母や正子や暢や百合が待つてゐた。谷は大きな林檎に皮のまゝ噛りついてゐた。熟れた果物がころ／＼その邊に轉がしてゐる。
「うまいぞ」
谷はその邊を指さし廻した。
そんな事を頬張つた口で云つて
暢は會社にゐる中に電話をかけられて三時に退けると直ぐその足で谷の家へ寄つて伴れになつたのだつた。裏と共にゐる機會を谷が暢には解つてゐた。人の口に上る程打解け合つてゐた兄弟がこんな氣遣ひまで他人からされるやうになつた事が彼には悲しかつた。然し毫釐も細心な谷には感心もし感謝もしてゐた。谷が暢を連してからは眼に見えて裏の人に對する態度も變つて來たやうに感ずるのだつた。
暢は泳げないので海にも入らず海岸の涼風を樂しむだけにしてゐ

正子は顏を伏せて白い手で砂を掻き出しながら默つて了つた。池を二つ作つてその間へトンネルを通したりして百合ははしやいだ。
此の海岸の砂濱を間にして二つの岩鼻が岬のやうに沖へ突出してゐる。その左端の崖の下一帶は干潮になると岩の脊を現して氣持のいゝ日陰を作るのだつた。そこの岩の一つの蔭に先刻から岩の腹へ腰を下して砂濱に群れてゐる人々の騷ぎを、眺めてゐる一組があた。影山と瑞枝だつた。

新刊紹介

▲經濟風土記中國の卷（大阪毎日新聞經濟部編）四國の卷、近畿外編に次いで岡山、廣島、山口、鳥根、鳥取の中國五縣について且つて大毎紙上に逐次揭載されたものを纏め西日本の經濟風土記第三册目として刊行されたものである、中國五縣各地に於てその地方特殊の歷史的地理的背景を通じ地方民が營む生活から釀出される地方々々の經濟相について各筆者がその健脚を以つて詳細に鮮明に書き出してゐる、且茲二ケ年間に表はれた目まぐるしいまで經濟相、社會相の變轉變革について各完璧にも近き迄補筆改訂が加へられて各筆者の非常な苦心の程が覗はれる、敢へて苟しくも我國に於て直接間接該地方と商業的、交通的乃至一般經濟的交渉を有する者にその地方經濟相と眞に理解する上に敢へて一書を薦めらるべき一編である、各書地の筆者を記すれば岡山、鳥取島根の三縣は伊藤修、廣島縣は前芝確三、山口縣は一柳政次の三氏である（定價一圓六十錢）發行所東京市神田區駿河臺北甲賀町二十三番地刀江書院）
▲唯物論研究（創刊號）唯物論研究會創立の辭（長谷川如是閑）新唯物論の立場（三枝博音）社會に於ける自然科學の役割（戶坂潤）科學と技術との計畫的結合（岡邦雄）運動の論理としての辨證法の特色付けについて（君島愼一）辨證法と分析（岸本郁造）唯物論者XYZ「研究室通信」一狩野博士に訊く等がある（定價四十五錢、發行所東京市豐島區巣鴨二ノ四一木星社書院）
▲初級フランス語（十一月號）讀物にはノートルダム附近（高橋邦太郞）東京市內フランス見物（廣瀨哲士）カミの赤帽子（坂部甲次郞）初等算術の話（鈴木孝雄）べべのおやすみ（水谷謙三）代名動詞についての話（坂部甲次郞）定價三十錢、發行所同上

けふの放送

大連 JQAK　十二月十二日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲ニュース
▲科學講座「ラヂオに就て」天連神明高等女學校大貫正
▲ジャズ　一、れこ、二、罪なき罪人、三、夢見る金の愛人、四ばら一輪、五、星とチニーリップ、オリエンタルジャズバンド
▲地唄「夜々の星」三絃宮森大檢校、同高木夫人、箏外山夫人
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報
▲支那唱「珠簾寨」唱薇順、胡琴王振泉

東京 JOAK　十二日自午後七時

▲獨唱と管絃　樂新交響樂團演奏所より獨唱加藤春子、日本放送交響樂團、指揮者原明朗▲管絃樂組曲　祭典物語青原明朗作曲第一樂章長唄、第二樂章行列、第三樂章三ツ販ー（イ）北廓、（ロ）道化（八）金色の鯉第四樂動二、獨唱（イ）無題（ロ）或る女目漱石作詞　原明朗作曲▲忠臣藏花暦（午後七時三十分）地義太夫假名手本忠臣藏七段目力茶屋の段（大阪文樂座より中繼）寺岡平右衛門（竹本錣太夫）遊女おかる（豐竹古靭太夫）大星良之助（竹本源路太夫）神崎郷右衛門（竹本文字太夫）齊藤太郎右衛門（竹森喜多八）伴内（同文字榮太夫）豐竹富太夫、仲居（同文字榮太夫）矢間重太郎（竹本錣尾太夫）大星力彌（豐竹駒太夫）三味線（豐澤新右衛門）